

カメラ一体型ドライブレコーダー

ZD600WF

取扱説明書

12V/24V対応

安心してお使いいただくために、必ず1～2週間に一度、本体、ビューアソフトまたは専用アプリでSDカードメンテ初期化を行ってください。

- ・本体 ● P.12、P.67
- ・専用ビューアソフト ● P.53
- ・専用アプリ ● P.79



このたびは、弊社製品のドライブレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機は、付属品の microSD カードに動画を常時記録致します。

⚠ 注意

- ・事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ず電源 OFF にしてから microSD カードを抜いて保管してください。
- ・電源 ON の状態で microSD カードの抜き差しを行わないでください。microSD カード破損の原因となります。必ず、電源 OFF したことを確認し、microSD カードの抜き差しを行ってください。

保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番 ZD600WF	
S/No.	
お買い上げ日	年 月 日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。
保証期間	対象部分 機器本体(消耗品は除く) お買い上げの日から3年
お客様	お名前 ご住所 TEL()
販売店	店名・住所 上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものをお貼りください。

<無料修理規定>

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本体及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
 - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (チ) 付属品や消耗品等の消耗による交換
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

故障内容記入欄

※本書を紛失しないよう大切に保管してください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

確認とご注意

安全上のご注意	4
使用上のご注意	8
もしも事故が起きたら	11
SD カードメンテ初期化する	12

基礎知識

各部の名称と働き	13
1. 付属品	14
2. 別売品	15
3. 付属品・別売品の購入について	15
SD カードの取り外し / 装着	16
1. SD カードを本体から取り外す	16
2. SD カードを本体へ装着する	16
動画記録モード	17
録画について	19
1. 常時録画	20
2. イベント記録 (G センサ記録とワンタッチ記録)	20
3. ファイル容量の目安について	21
4. 上書き設定について	21
5. 専用アプリでの録画について	22

バックライト自動調節	23
メンテナンスについて	23
初期値について	24

すぐ使う

本体の取り付け	25
1. 本体を取り付ける	26
2. 電源を接続する	28
電源 ON ~ OFF までの手順	29
1. 電源 ON する (録画を開始する)	29
2. 録画を停止する	30
3. SD カードメンテ初期化する	30
4. 録画を再開する	30

5. ワンタッチ記録をする	31
6. 音声録音をすぐに OFF (ON) する	31
7. 電源 OFF する (録画を停止する)	31

再生する

再生モードの表示・再生方法	32
1. 再生モードを表示する	32
2. 本体で録画ファイルを再生する	32
3. 再生中の録画ファイルを一時停止する	33
4. 録画を再開する	34
再生モード	35
専用ビューアソフトで再生する	38
1. インストールの準備	38
2. 専用ビューアソフトをインストールする	38
3. 専用ビューアソフトをバックアップ (コピー) する	41
4. 専用ビューアソフトを起動する	41
5. 録画ファイルの準備	42
6. 画面説明	43
7. 録画ファイルを再生する	45

カスタマイズして使う

記録した録画ファイルを保存する	47
1. 静止画変換	47
2. バックアップ	48
Google Earth 用のデータに変換する	49
1. Google Earth 用のデータに変換する	49
専用ビューアソフトで設定を変更する	51
1. 記録設定	51
2. 日時設定	52
3. SD カードメンテ初期化	53
4. 録画データ削除	54
5. 記録設定データ初期化	55
6. 専用ビューアソフトを終了する	55
インフォメーション	55
録画設定メニューの表示方法	56
1. 録画設定メニューを表示する	56
2. 録画を再開する	56

アフターサービス

- **保証書 (裏表紙参照)**
保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。
- **保証期間**
お買い上げの日から 3 年間です。
- **対象部分機器**
本体 (消耗部品は除く)
- **修理をご依頼される時**
「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名 (品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご購入ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
- **保証期間中のとき**
保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。
保証書の内容に従って修理いたします。
- **保証期間が過ぎているとき**
まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

※ 点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。
※ 修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- 下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- 紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

受付時間 9:00 ~ 17:00 月曜日 ~ 金曜日
(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

故障相談や取扱方法に
関する問い合わせ



0120-998-036

本体のアップデート情報、取扱説明書、専用ビューアソフトは随時更新されます。最新情報は当社ホームページにてご確認ください。

<http://www.yupiteru.co.jp/>

録画設定メニュー	57
画面自動オフを設定する	59
1. 画面自動オフを設定する	59
再生設定メニューの表示方法	60
1. 動画記録モードから 再生設定メニューを表示する場合	60
2. ファイル選択画面から 再生設定メニューを表示する場合	60
3. ファイル再生待機画面から 再生設定メニューを表示する場合	61
4. 録画を再開する (動画記録モードから入った場合)	61

再生設定メニュー	62
----------	----

録画ファイルの保護について	63
1. 録画ファイルを保護する	63

共通設定メニューの表示方法	65
1. 共通設定メニューを表示する	65
2. 録画を再開する	65

共通設定メニュー	66
----------	----

共通設定メニューから SD カードメンテ初期化する	67
1. SD カードメンテ初期化する	67

専用アプリ

専用アプリについて	68
1. アプリのインストール	68
2. 無線 LAN を ON する	69
3. スマートフォンに接続する	70
4. ライブ映像画面	71
専用アプリで記録する	72
1. スマートフォンへ録画ファイルを保存する	72
2. 本機に録画ファイルを保存する	72
専用アプリで再生する	73
1. アルバムモード画面	73
2. 再生する	74
録画ファイル进行操作する	75
1. ファイルをコピーする	75
2. ファイルを削除する	76

専用アプリで本機の設定を変更する	77
1. 設定を変更する	77
2. SD カードメンテ初期化	79
3. 設定初期化	79
専用アプリを終了する	80
1. アプリを終了する	80
2. 本機の無線 LAN を OFF する	80

専用アプリを終了する	80
1. アプリを終了する	80
2. 本機の無線 LAN を OFF する	80

駐車記録を使う

駐車記録について	82
1. 駐車記録について	82
駐車記録をする	84
1. 車両のエンジンを切る (録画を開始する)	84
2. 駐車記録を途中で停止する	85
駐車設定メニューの表示方法 [駐車記録カスタマイズ]	86
1. 駐車設定メニューを表示する	86
2. 録画を再開する	86
駐車設定メニュー	87
キャンセルエリアを一括消去する	88
1. キャンセルエリアを全て消去する	88
駐車記録を全て消去する	89
1. 駐車記録のファイルを全て消去する	89

駐車記録について	82
1. 駐車記録について	82
駐車記録をする	84
1. 車両のエンジンを切る (録画を開始する)	84
2. 駐車記録を途中で停止する	85
駐車設定メニューの表示方法 [駐車記録カスタマイズ]	86
1. 駐車設定メニューを表示する	86
2. 録画を再開する	86
駐車設定メニュー	87
キャンセルエリアを一括消去する	88
1. キャンセルエリアを全て消去する	88
駐車記録を全て消去する	89
1. 駐車記録のファイルを全て消去する	89

駐車設定メニューの表示方法 [駐車記録カスタマイズ]	86
1. 駐車設定メニューを表示する	86
2. 録画を再開する	86
駐車設定メニュー	87
キャンセルエリアを一括消去する	88
1. キャンセルエリアを全て消去する	88
駐車記録を全て消去する	89
1. 駐車記録のファイルを全て消去する	89

駐車設定メニュー	87
----------	----

キャンセルエリアを一括消去する	88
1. キャンセルエリアを全て消去する	88
駐車記録を全て消去する	89
1. 駐車記録のファイルを全て消去する	89

駐車記録を全て消去する	89
1. 駐車記録のファイルを全て消去する	89

その他

録画ファイルの読み出しについて	90
1. SD カードを直接パソコンと接続する	91
故障かな?と思ったら	92
エラー表示一覧	94
仕様	96
microSD カード対応一覧表	97
1. 録画時間の目安	97
2. イベント記録の目安記録件数	97
3. 駐車記録時間の目安	97
アフターサービス	99
お客様ご相談センター	99
保証書	裏表紙

故障かな?と思ったら	92
------------	----

エラー表示一覧	94
---------	----

仕様	96
----	----

microSD カード対応一覧表	97
1. 録画時間の目安	97
2. イベント記録の目安記録件数	97
3. 駐車記録時間の目安	97
アフターサービス	99
お客様ご相談センター	99
保証書	裏表紙

アフターサービス	99
----------	----

お客様ご相談センター	99
------------	----

保証書	裏表紙
-----	-----

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

- 危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 注意：「死亡または重傷を負う恐れが大きい」内容です。

⚠ 警告：「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。

● 安全上お守りいただきたいこと

⚠ 警告

- ❗ **異常・故障・破損時はすぐに使用を中止してください。**

そのまま使用すると火災や発火、感電の恐れがあります。

＜異常な状態の例＞

- ・内部に異物が入った
- ・水に浸かった
- ・煙が出ている
- ・変なにおいがする

すぐに使用を中止し、電源コードを外して、お買い上げの販売店またはお客様ご相談センターに問い合わせください。

☛ P.99「アフターサービス」

- ❗ **心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療機器への影響を医療用機器製造業者や担当医師に御確認下さい。**

- ❗ **持病をお持ちの方や妊娠の可能性がある、もしくは妊娠されている方は、本体を使用される前に医師にご相談下さい。**

- ❗ **本体を長時間使用しない場合、本体から電源コードを外してください。**
車両バッテリーの放電や火災の原因となります。

絵表示について

- ❗ 必ず実行していただく「強制」内容です。

- ⊘ してはいけない「禁止」内容です。

- ⚠ 気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

- ☛ 関連するページを示します。

- ⊘ **本機を次のような場所に保管しないでください。**

変色や変形、故障の原因となります。

- ・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、湿度が非常に高い所
- ・湿気やほこり、油煙の多い所
- ・ダッシュボードや炎天下で窓を開め切った自動車内

- ⊘ **本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れたり、加熱したりしないでください。**

破裂、発火や火傷の原因となります。

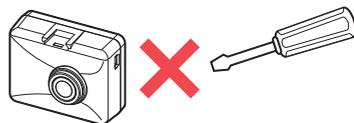
- ⊘ **穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。**

感電や故障の原因となります。



- ⊘ **サービスマン以外の方は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しないでください。**

感電や故障の原因となります。内部点検や調整修理は販売店にご依頼ください。



- ⊘ **病院内や航空機内など、使用が禁止されている場所では使用しないでください。**

電子機器などが誤作動する恐れがあり、重大な事故の原因となります。

- ⊘ **本機を可燃性ガスの多い環境では使用しないでください。**

爆発や火災の原因となります。

⚠ 注意

- ⊘ **結露したまま使い続けしないでください。**
故障や発熱などの原因となります。(気温の低いところから高いところへ移動すると、本体内に結露が生じることがあります。)

- ⊘ **濡れた手で操作しないでください。**
感電の原因となります。



- ⊘ **落としたり、強いショックを与えないでください。**

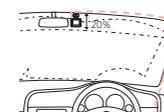
破損、故障の原因となります。

● 取り付けについて

⚠ 警告

- ❗ **取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能(ブレーキ、ハンドル等)の妨げにならない場所に取り付けてください。**
謝った取り付けは、交通事故の原因となります。

- ❗ **取り付けは、フロントガラスの上部20%の範囲に取り付けてください。**



- ⚠ **SDカードおよびその他の付属品は、子供の手の届かない場所に保管してください。**

誤って飲み込んでしまう恐れがあります。

- ⊘ **各端子に異物が入らないように、取り扱いにご注意ください。**

故障の原因となります。

- ⊘ **本機の近くなどに磁石などの磁気を帯びた素材を置かないでください。**

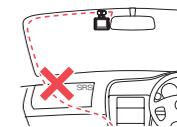
故障の原因となります。

- ⚠ **本体は精密機械です。**

静電気 / 電氣的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

- ⊘ **エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。**

万一のとき動作したエアバッグで本体が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。



⚠ 注意

- ❗ **取り付けは確実に行ってください。また定期的に点検を行ってください。**

本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

- ❗ **突起部分などにご注意ください。**

取り付けや取り外しの際、突起部分などでケガをする恐れがあります。

- ❗ **接続部は確実に奥まで挿し込んでください。**
動作しない、火災や感電、故障の原因となります。

● 電源コードについて

⚠ 警告

- ❗ 電源コードは確実に挿し込んでください。

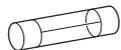
接触不良を起こして火災の原因となります。

- ❗ お手入れの際は、電源コードを抜いてください。

感電の原因となります。

- ❗ 指定以外のヒューズは使用しないでください。

指定以外のヒューズを使用すると異常過熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一の定格のものと交換してください。



交換ヒューズ 2A
(20mm × 5.2mm)

- ❗ 指定された電源電圧車以外では使用しないでください。

火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本体はマイナスアース車専用です。

- ❗ コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。

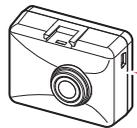
故障や感電の原因となります。



● SD カードについて

⚠ 警告

- ⚠ SD カードの出し入れは、本体の電源 ON になっていないことを確認して行ってください。



OFF

- ⚠ SD カードは一方方向にしかは入りません。挿入方向をよくお確かめの上、挿入してください。

無理に押しこむと、本体が壊れることがあります。

● 本体の操作・運転について

⚠ 警告

- ❗ 走行中は運転者による操作、画面の注視をしないでください。

このような行為は道路交通法第 71 条への違反となり処罰の対象となります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に停車してから操作してください。交通事故やけがの原因となります。

- ❗ ワンタッチ記録をするときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作してください。

- ❗ 急発進したり急ブレーキをかけないでください。

安全運転上、大変危険です。また本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

- ❗ 運転者は走行中に操作しないでください。

走行中の操作は前方不注意による事故の原因となります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態で操作してください。

- ❗ 海外ではご使用にならないでください。本体は日本国内仕様です。

● 本機のお手入れについて

⚠ 警告

- ❗ カメラのレンズが汚れている場合は、やわらかい布などに水を含ませて、軽く拭いてください。

乾いた布などでふくとキズの原因となります。

- ❗ 本体の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。

内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

- ❗ ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。

塗装面を傷めます。



● 重要事項 ●



必ず 1 ~ 2 週間に一度、本機で SD カードメンテ初期化を行ってください。

なぜ SD カードメンテ初期化が必要なのか…

SD カードはフォーマットせずに使い続けると、記録できない領域 (= 不良セクタ) が発生します。不良セクタには書き込みができないため、不良セクタが多くなると記録時間が短くなり、「記録できない」、「必要な録画ファイルが上書きされてしまう」といったことが起きる可能性があります。

1 ~ 2 週間に一度 SD カードメンテ初期化 (本体 ● P.12、P.67、専用ビューアソフト ● P.53、専用アプリ ● P.79) することで、正常に動作することができますので必ず行ってください。

● 大切なデータはバックアップしましょう。

フォーマットを行うと、「SD カード内にある録画ファイル (保護したファイルを含む)」や「専用ビューアソフト」も全て削除されます。

必要に応じてパソコンなどにバックアップをしてからフォーマットすることをお勧めします。(● P.48「バックアップ」、● P.90「録画ファイルの読み出しについて」)

● SD カードは消耗品です。

SD カードメンテ初期化しても SD カードエラー (● P.94) が頻繁に表示される場合は、SD カードの寿命が考えられますので買い替えをお勧めします。

● SD カードの買換えは純正品をお勧めします。

どの SD カードにも本機との相性問題があります。市販品の SD カードでは最悪使用することができない場合があります。純正品でしたらその心配はありませんので安心してご利用いただけます。

お使いの機種と一緒に買い上げの販売店、またはお近くの弊社取扱店に SD カードをご注文ください。

使用上のご注意

- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。
- 本機を取り付けたことによる、車両や車載品の故障、事故等の付随的損害について、弊社は一切その責任を負いません。

- ・自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・説明書に記載の使用法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品の取り付けによる車両の変色・変形（跡が残る）に関し、当社では補償いたしかねます。

■ 取り付けに関する注意

- ・本機は取扱説明書に従って正しく取り付けてください。誤った取り付けは、道路運送車両法違反となるばかりか、交通事故やケガの原因となります。
- ・本機の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
- ・本機の周囲に他の物を配置しないでください。映像に映り込む可能性があります。
- ・テレビアンテナの近くで使用すると、テレビの受信感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能性があります。
- ・本書に記載のある付属品や別売品以外は使用しないでください。それ以外を使用した場合の動作に関しては保証いたしかねます。

■ 電源直結コードに関する注意

- ・電源直結コードは、必ず付属品をご使用ください。
- ・電源直結コードのヒューズが切れた場合は、市販品の新しいヒューズ(2A)と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターに修理をご依頼ください。
- ・ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

■ 液晶パネル部に関する注意

- ・表示部を強く押ししたり、爪やボールペンなどの先の尖ったもので操作をしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・表示部を金属などで擦ったり引っ掻いたりしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。
- ・液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。
- ・太陽等の高輝度の映像を記録すると、黒点のように映ることがありますが、故障ではありません。

■ GPS測位に関する注意

- ・本機を初めてご使用になる場合は、GPS測位が完了するまで20分以上時間がかかる場合があります。
- ・フロントガラスをメタリックフィルム等で着色している場合、GPSを測位できない場合があります。
- ・走行速度や進行角度、距離などの表示は、GPSの電波のみで計測しています。測位状況によって、実際とは異なる場合があります。

■ SDカードに関する注意

- ・SDカードリーダーライターは、使用のSDカード容量に応じたものを使用してください。容量に対応していないSDカードリーダーライターを使用すると、データの破損等により、読み込みや書き込みができなくなる可能性があります。
- ・SDカードの取り出しは、必ず電源が切れている状態で行ってください。本機の動作中にSDカードの取り出しや挿入を行うと、SDカードの破損やデータの消失など、誤動作を起こす場合があります。
- ・SDカードはNAND型フラッシュメモリとコントローラから構成されており、不良セクタが発生する場合があります。不良セクタにはデータが書き込まれませんが、データの記録が繰り返されると、不良セクタの位置が判断できなくなり、見かけ上の記録可能領域が減少します。不良セクタを修復し安定してご使用いただくため、1～2週間に一度、SDカードメンテ初期化を行うことをお勧めします。
- ・SDカードは消耗品ですので、定期的な新品への交換をお勧めします。長期間ご使用になると、不良セクタの多発などにより正常に記録できなくなる場合やSDカードエラーになり使用できない場合があります。
- ・SDカードの消耗に起因する故障または損傷については、弊社は一切の責任を負いません。
- ・重要な記録データは、パソコンに保存やDVDなど別媒体での保管をお勧めします。
- ・SDカードは必ず本機でSDカードメンテ初期化してから使用してください。
- ・本機をご使用中にデータが消失した場合でも、データ等の保証について、弊社は一切その責任を負いません。

■ 他社製品との組み合わせに関する注意

- ・他社製品との組み合わせについては、動作検証等を行っておりませんのでその動作については保障することができません。あらかじめご了承ください。

■ 撮影された映像について

- ・本機は広角レンズを使用しているため、映像の一部にゆがみや、影が生じることがあります。これは、広角レンズの特性であり、異常ではありません。

■ 録画についての注意

- ・本機は連続で映像を記録しますが、すべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- ・本機は事故の証拠として、効力を保証するものではありません。
- ・本機の故障や本機使用によって生じた損害、および記録された映像やデータの消失、損傷、破損による損害については、弊社は一切その責任を負いません。
- ・本機で録画した映像は、使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますが、弊社は一切責任を負いません。
- ・本機の動作を確かめるための急ブレーキなど、危険な運転は絶対におやめください。
- ・LED式信号機は点滅して撮影される場合や色の識別ができない場合があります。そのような場合は、前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。それにより発生した損害については弊社は一切責任を負いません。
- ・録画条件により、録画のコマ数が変わる場合があります。
- ・運転者は走行中に液晶画面等を注視したり、操作しないでください。ワンタッチ記録(手動録画)するときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作を行ってください。
- ・事故発生時は、録画ファイルが上書きされないように必ずSDカードを保管してください。
- ・本機は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取り扱いをすると、データが破損する恐れがあります。
 - ※ 本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。
 - ※ 水に濡らしたり、強い衝撃を与えた場合。
 - ※ 長期間使用しなかった場合。
 - ※ パソコンでの操作時に誤った取り扱いを行った場合。

■ 保証に関する注意

- ・本製品にはお買い上げから3年間の保証がついています。(ただし、リモコンや電源直結コード、microSDカードならびに、消耗品は保証の対象となりません。)

■ 電波干渉について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線設備として技術基準適合を受けています(受けた部品を使用しています)。したがって本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。海外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。本機の使用周波数帯(2.4GHz)では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)、および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、およびアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- ・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、お客様ご相談センターに御連絡いただき、混信回避の処置などについてご相談ください。
- ・その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局、あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、お客様ご相談センターへお問い合わせください。(☛ P.99「アフターサービス」)

2.4 DS/OF 4

- ・この表示は2.4GHz帯を使用している製品であることを意味します。
- 2.4 : 2.4GHz帯を使用する無線機器です。
- DS/OF : 変調方式がDS-SS、OFDMであることを表示します。
- 4 : 電波干渉距離は40mです。
- : 全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能です。

もしも事故が起きたら・・・

事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ずSDカードを取り外して安全な場所に保管してください。

SDカードの保管

1 イベント記録アイコンが表示されていないことを確認する

ワンタッチ記録アイコン



G センサ記録アイコン



2 本体を電源 OFF する



車両のエンジン OFF にすると、録画ファイル保存後、本体の電源も OFF になります。車両のエンジン OFF 後、録画ランプ消灯を確認してください。

※ エンジンキーを OFF にしても、しばらくはSDカードにデータの書き込みが行われています。

3 SDカードを押しこみ、少し飛び出してから引き抜く

※ SDカードが飛び出した際の紛失にご注意ください。

4 SDカードを保管する

・保管場所について…

SDカードは精密な電子部品で構成されており下図のような場所でお取り扱い、保管をすると、録画ファイルが破損する恐れがあります。



※ 事故発生時の参考資料として使用することができます。事故の証拠として、効力を保証するものではありません。

バックアップ機能について

重大事故などで急に電源が断たれた場合、バックアップ機能により、現在記録中の映像の破損を防いで保存します。

こんなときに録画ファイルが役立ちます

例 赤信号を無視して交差点に入ってきた車両との側面衝突事故で、加害車両のドライバーは進行方向の信号は青で、事故原因は「あなた」が信号無視したからだと主張した場合。



・信号の色などが記録されていれば事故の参考資料になり、早期解決につながります。

SD カードメンテ初期化する

必ず 1 ～ 2 週間に一度、本機で SD カードメンテ初期化を行ってください。定期的に SD カードメンテ初期化しないと、エラーの原因になります。下記の操作は「SD ボタン」を使う SD カードメンテ初期化方法です。SD ボタンを押すとすぐに SD カードメンテ初期化を開始する画面が表示されます。

※ SD カードメンテ初期化を行うと、「保護したファイル」も全て削除されます。必要に応じてパソコンにバックアップなどしてから SD カードメンテ初期化してください。(● P.90「録画ファイルの読み出しについて」)

SD カードメンテ初期化の手順

1 本機を電源 ON する

エンジンキーを ON にし、本機を電源 ON します。録画ランプが赤に点灯し、録画アイコンが表示します。

2 REC ボタンを押す



録画を停止します。録画ランプが緑になり、録画アイコンが消えます。

3 SD ボタンを押し、OK ボタンを押す



4 「OK」を選択し、OK ボタンを押す



5 「OK」を選択し、OK ボタンを押す



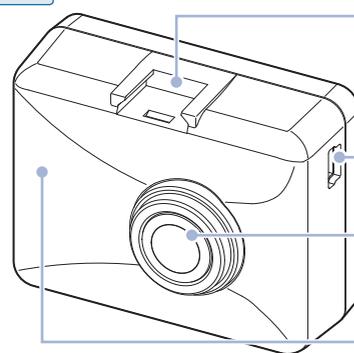
6 「SD カードの初期化が完了しました」の表示を確認し OK ボタンを押す



各部の名称と働き

■ 本体

正面



ジョイントレール
付属品のブラケットを取り付けます。

DC ジャック (DC 5V)
付属品の電源直結コードを接続します。(● P.28)

レンズ

GPS アンテナ
GPS 信号を受信します。

背面

マイク
周囲の音を収集します。

SD ボタン
SD カードメンテ初期化をします。(● P.12)

MENU MUTE ボタン
動作モードの変更や設定メニューを表示します。

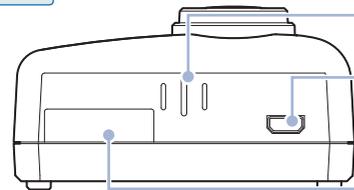
2.0 インチ液晶ディスプレイ
各種設定画面の表示や、記録中の映像や記録後の映像を再生できます。

操作ボタン
本体の操作・設定などを行います。

microSD カード挿入口
microSD カードを挿入します。

録画ランプ (赤・緑)
本機の録画状態をランプでお知らせします。(● P.29)

底面



スピーカー
録画ファイルの音声及び操作音が出ます。

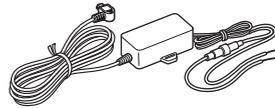
HD out 端子
市販品のケーブルを接続すると接続先にディスプレイに表示されている情報を表示し、記録、再生または、設定が可能になります。

シリアルナンバー
製造番号が印刷されています。

1. 付属品

ご使用前に付属品をお確かめください。

- ブラケット 1
- 5V コンバーター付電源直結コード(約 4 m) 1



- microSD カード(16GB) 1
(本体にあらかじめ装着されています。)
- 専用ビューアソフト 1
(付属品の microSD カード内に収納)
- 取扱説明書・保証書(本書) 1

・ 本体には、お買い上げの日から 3 年間の製品保証がついています。ただし、microSD カードなどの消耗品は保証の対象となりません。
・ 本体の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。

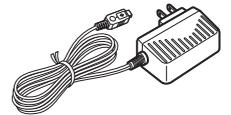
・ microSD カードは消耗品であり、定期的に新品に交換することをお勧めします。
microSD カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります。

■ 専用ビューアソフトについて

・ GPS から取得した位置情報と撮影した映像を連動してご覧になれる専用ビューアソフトを付属しています。
・ 専用ビューアソフトは、付属品の microSD カード内に収納されています。誤って専用ビューアソフトを削除した場合は、弊社ホームページよりダウンロードしてください。
<http://www.yupiteru.co.jp/>

2. 別売品

- AC アダプター OP-E368 本体 3,000 円 + 税
ご家庭で使用することができます。



- マルチバッテリー OP-MB4000 (12V 車専用) 本体 23,000 円 + 税
エンジンを OFF にすると、走行中に充電されたマルチバッテリーからの電源供給により、駐車記録を行います。車両バッテリーからの電源供給と違い、車両バッテリー上がりの心配がありません。駐車記録が必要ないエリアを設定できるキャンセルエリアに対応 [特許出願中] (● P.82「駐車記録キャンセルエリア (特許出願中)」)(約 12 時間記録可能)

※ 本機ではマルチバッテリー (OP-MB4000) とマルチバッテリー用通信ケーブル (OP-CB5R) の両方が必要です。

- 本体 1
- 入力コード 1
- 出力コード 1
- 面ファスナー 1

- マルチバッテリー用通信ケーブル OP-CB5R 本体 2,000 円 + 税
本体とマルチバッテリー (OP-MB4000) を接続するマルチバッテリー用通信ケーブルです。
※ 本機ではマルチバッテリー (OP-MB4000) とマルチバッテリー用通信ケーブル (OP-CB5R) の両方が必要です。

- 電圧監視機能付電源直結ユニット OP-VMU01 本体 6,000 円 + 税
車両バッテリーにつなげて駐車記録を行う、オフタイマー設定・車両バッテリー電圧監視機能付きの電源ユニットです。(最大約 12 時間)

※ 駐車記録キャンセルエリアには非対応です。(● P.82「駐車記録キャンセルエリア (特許出願中)」)

- 本体 1
- 入力コード 1
- 両面テープ 1

- 16GB/32GB microSD カード OP-mSD16/OP-mSD32
本体 オープン価格

3. 付属品・別売品の購入について

・ 付属品や別売品などを追加購入される際は、機種名とともに「XX(機種名)用 ○○(必要な部品)」で、製品購入店やお近くの弊社取扱店にご注文ください。
・ 弊社のホームページでご購入いただけるものもございます。詳しくは、下記ホームページをご確認ください。

Yupiteru スペアパーツ ダイレクト
<https://spareparts.yupiteru.co.jp/>

SDカードの取り外し / 装着

本書では、特にことわりのない場合、「microSD カード」を「SD カード」と表記しています。

※ 本体と付属品および別売品以外の microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

※ 本体は、8GB 以上、32GB 以下の microSDHC カードに対応しています。

(SD スピードクラス「Class10」以上)

⚠ 注意

車両のエンジンを OFF してから行ってください。

❗ SD カードは一方にしか入りません。SD カードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本体が壊れることがあります。

付属品以外の SD カードは、必ず本機または専用ビューアソフトで SD カードメンテ初期化してから使用してください。

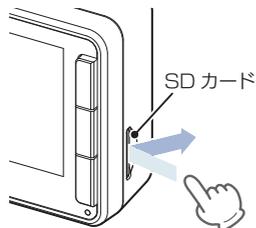
1. SD カードを本体から取り外す

1-1 車両のエンジンを切る

録画ランプの消灯を確認してください。

※ SD カードの抜き差しは、エンジン OFF 後、録画ランプの消灯を確認してから行ってください。

1-2 SD カードを押し込み、少し飛び出してから引き抜く



※ SD カードが飛び出した際の紛失にご注意ください。

※ 取り出す際に手から落とさないように注意してください。SD カードは小さいため、車内で落とすとシートとの隙間などに入り込む可能性があります。

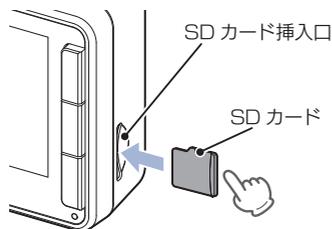
2. SD カードを本体へ装着する

2-1 車両のエンジンを切る

録画ランプの消灯を確認してください。

※ SD カードの抜き差しは、エンジン OFF 後、録画ランプの消灯を確認してから行ってください。

2-2 SD カードを装着する



SD カード挿入口に『カチッ』と音がするまで押し込んでください。

動画記録モード

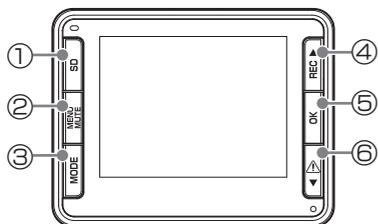
動画記録モードでは、連続して動画を記録します。



No.	表示名	説明
①	モードアイコン	現在のモードをアイコンで表示します。 動画記録モード: 再生モード: (P.32)
②	音声記録アイコン	音声記録設定の状態をアイコンで表示します。 音声記録 ON 時: 音声記録 OFF 時:
③	GPS アイコン	GPS の状態をアイコンで表示します。 GPS 測位時: (白) GPS 非測位時: (赤)
④	録画アイコン	常時録画中に表示します。
⑤	イベント記録	イベント記録時のみ表示します。 ワンタッチ記録時: (赤) G センサ記録時: (赤)
⑥	解像度	録画解像度を表示します。
⑦	録画コマ数	録画コマ数を表示します。
⑧	録画時間	録画開始からの時間を表示します。

No.	表示名	説明
⑨	上書き状況 インジケータ	 SDカードメンテ初期化時 1回目上書き時 2回目上書き時 ※ インジケータは上から変わっていきます。 ※ 2回目以降は青→ピンク→青→ピンクと変化します。 ※ 上書きOFF時は表示しません。
⑩	時刻	現在の日付と時刻を表示します。
⑪	ファインダー	カメラのファインダーです。
⑫	録画可能時間	常時録画可能時間を時：分で表示します。 ※ 上書き OFF 時のみ表示します。(☛ P.57)
⑬	無線 LAN 接続状態	専用アプリと接続する際、本機の無線 LAN を ON にすると点灯します。 専用アプリと未接続状態：  専用アプリ接続中： 

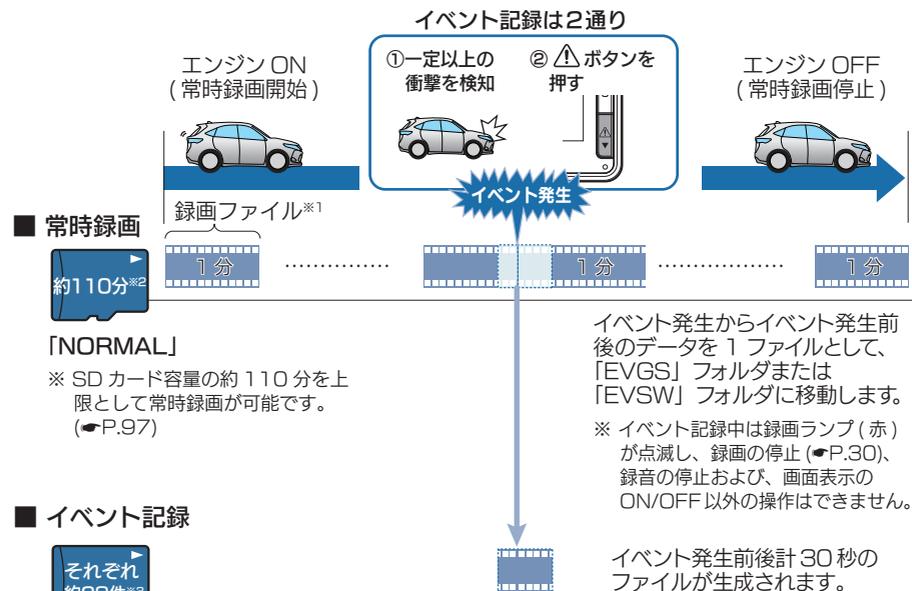
■ 動画記録モード時のボタンの機能



No.	本体ボタン	説明
①	SD	常時録画停止中に短押しすると SD カードメンテ初期化画面になります。(☛ P.12) 常時録画停止中に長押しすると SD カード駐車記録フォルダ消去を行います。 ※ 別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000) とマルチバッテリー用通信ケーブル (OP-CB5R) を接続時のみ動作します。
②	MENU MUTE	常時録画、イベント記録中：音声記録の ON/OFF を切り替えます。 常時録画停止中：MENU を表示します。(☛ P.56)
③	MODE	常時録画中：面画の ON/OFF を切り替えます。 常時録画停止中：再生モードを表示します。(☛ P.32)
④	REC ▲	常時録画中、イベント記録中：録画を停止します。 常時録画停止中：録画を再開します。
⑤	OK	-
⑥	 ▼	常時録画中に押すと、ワンタッチ記録を行います。 ボタンを押した前後の録画ファイルを 1 ファイルとして、ワンタッチ記録フォルダに移動します。(☛ P.20)

録画について

記録方法は、常時録画とイベント記録があります。



「EVGS」フォルダ (約 28 件)…G センサ記録
「EVSW」フォルダ (約 28 件)…ワンタッチ記録

- ※ 1：録画ファイル構成は録画コマ数によって異なります。(上記は初期値：30fps の場合の録画ファイル構成です。)
- ※ 2：別売品のマルチバッテリーを接続すると駐車記録に一部容量 (約 30% (☛ P.21)) が使用され、常時録画の録画時間は約 70 分になります。
- ※ 3：SD カード容量の約 28 件を上限として G センサ記録及びワンタッチ記録が可能です。

- ・お買い上げ時の設定では、SD カード容量がいっぱいになると、保護していない常時録画ファイルのみ上書きして録画を続けます。設定により上書き時の動作を変更することができます。(☛ P.21「上書き設定について」)
- ・本体起動直後や録画ファイルの記録直後にボタン操作すると、記録されないことがあります。
- ・SD カードが未挿入や異常時、またはエラーメッセージが表示された場合は、映像を記録することができません。(☛ P.94「エラー表示一覧」)

1. 常時録画

エンジン ON からエンジン OFF までの映像を SD カードに常時録画します。

・録画ファイル構成

1 ファイルあたり約 1 分で生成します。(録画コマ数:[30fps]の場合)

※ 録画コマ数により異なります。

・録画可能時間

初期値(解像度:1080P HD、録画コマ数:30fps)で、SD カード容量の約 80%^{*1}(付属品の SD カードで約 110 分)を上限に常時録画が可能です。SD カードの容量によって録画可能時間は異なります。(● P.97「録画時間の目安」)

・上書き設定

初期値では「常時録画上書き」が [ON] のため、約 80%^{*1}(約 110 分)以降も上書きして録画します。上書き動作は設定によって異なります。(● P.21「上書き設定について」)

※ 1: 別売品のマルチバッテリーを接続すると SD カード容量の 30% が駐車記録に使用され、常時録画の SD カード容量は 50% になります。

2. イベント記録(G センサ記録とワンタッチ記録)

イベント記録には、G センサ記録とワンタッチ記録があります。イベント記録中は、画面上部にイベント記録アイコンを表示します。

・録画ファイル構成

1 ファイルあたり約 30 秒(イベント発生前 10 秒とイベント発生後 20 秒)で生成します。

・最大記録件数

付属品の SD カード(16GB)に G センサ記録とワンタッチ記録それぞれ約 28 件のイベント記録が可能です。SD カード容量によって最大記録件数は異なります。(● P.97「イベント記録の目安記録件数」)

※ SD カード容量の約 10% を上限として G センサ記録及びワンタッチ記録で使用します。

・上書き設定

初期値では「G センサ記録上書き」および「ワンタッチ記録上書き」がそれぞれ [ON] のため、イベント記録がそれぞれ約 28 件を超えると、保護していないイベント記録のみ上書きします。(● P.21「上書き設定について」)

■ G センサ記録

G センサが一定以上の衝撃を検知すると、1 ファイル単位の映像を SD カードの「EVGS」フォルダに移動します。

※ 初期値では「G センサ記録: ON」となります。設定で「OFF」にすることもできます。(● P.57「録画設定メニュー」)

・G センサ感度

G センサの感度を設定することができます。初期値では、X(前後方向)、Y(左右方向)、Z(上下方向)の数値は全て「1.0G」となります。(● P.57「録画設定メニュー」)

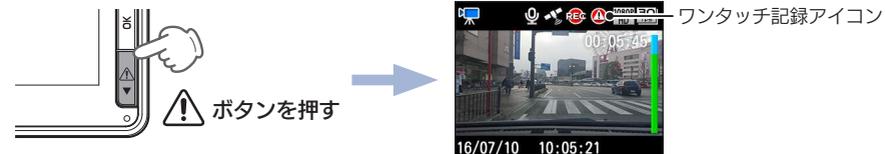
一定以上の衝撃を検知



・事故発生時の衝撃が弱い場合、G センサが衝撃を検知できない場合があります。その際は、常時録画の映像をご確認ください。

■ ワンタッチ記録(手動録画)

常時録画中に ⚠ ボタンを押すと、1 ファイル単位の映像を SD カードの「EVSW」フォルダに移動します。



⚠ 注意

! ワンタッチ記録するときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作を行ってください。

3. ファイル容量の目安について

本体は記録方法によって SD カード容量の上限がそれぞれ決められています。

※ 上限を超える場合の動作は、「上書き設定について」を参照してください。

■ 駐車記録をしない場合

SD カードの全容量

常時録画 80%	G センサ 記録 10%	ワンタッチ 記録 10%
-------------	--------------------	--------------------

■ 駐車記録をする場合

SD カードの全容量

常時録画 50%	駐車記録 30%	G センサ 記録 10%	ワンタッチ 記録 10%
-------------	-------------	--------------------	--------------------

4. 上書き設定について

上限に達した場合の動作を下記から選択できます。(● P.57「録画設定メニュー」)

録画モード	説明	
	ON の場合	OFF の場合
常時録画上書き ^{*1}	保護していない常時録画ファイルのみ上書きします。	上書きしません。
ワンタッチ記録上書き ^{*1}	保護していないワンタッチ記録のみ上書きします。	上書きしません。
G センサ記録上書き ^{*1}	保護していない G センサ記録のみ上書きします。	上書きしません。

※ 1: 保護したファイル(● P.63「録画ファイルを保護する」)は、上書きされません。保護したファイルを削除する場合は、「設定メニュー」→「保護解除」にてファイルの保護を解除してから削除するか、SD カードメンテ初期化してください。(● P.12、P.53、P.67)

※ 初期値は全て「ON」です。

■ 常時録画上書き「ON」の場合

常時録画フォルダ内の保護ファイルが多いと、右の画面が表示され、ビープ音が数秒間鳴り、常時録画を開始しません。録画を開始するためには、保護を解除するか、解像度または録画コマ数の設定を変更してご使用ください。
(● P.57「録画設定メニュー」 ● P.63「録画ファイルを保護する」)

SDカードの空き容量が
少ないため開始できません

OK

<常時録画 上書き ON>

■ 常時録画上書き「OFF」の場合

常時録画中に常時録画ファイルの合計サイズがSDカード容量の80%^{*1}に達した場合、右の画面が表示され、ビープ音が数秒間鳴り、常時録画を停止します。
(● P.57「録画設定メニュー」)
常時録画ファイルの合計サイズがSDカード容量の80%^{*1}に達した状態で常時録画を開始しようとした場合、右の画面が表示され、ビープ音が数秒間鳴り、常時録画を開始しません。
(● P.57「録画設定メニュー」)

SDカードが
いっぱいです

OK

<常時録画 上書き OFF>

■ イベント記録上書き「ON」の場合

イベント記録フォルダ内の保護ファイルが多く、録画できる容量が少ない状態^{*2}でイベント記録を開始した場合、右の画面が表示され、ビープ音が数秒間鳴り、イベント記録を開始しません。
イベント記録フォルダ内の保護ファイルが多く、録画できる容量が少ない状態で常時録画を開始した場合、右の画面が表示され、ビープ音が数秒間鳴ります。
(● P.57「録画設定メニュー」)

ワンタッチ記録の領域が
いっぱいです

OK

<ワンタッチ記録>

■ イベント記録上書き「OFF」の場合

常時録画中にイベント記録ファイルが最大件数^{*3}に達した場合、右の画面が表示され、ビープ音が数秒間鳴ります。イベント記録ファイルが最大記録件数^{*3}に達した状態でイベント記録を開始しようとした場合、右の画面が数秒間表示され、イベント記録を開始しません。
イベント記録ファイルが最大記録件数の^{*3}に達した状態で常時録画を開始した場合、右の画面が表示され、ビープ音が数秒間鳴ります。
(● P.57「録画設定メニュー」)

Gセンサ記録の領域が
いっぱいです

OK

<Gセンサ記録>

※1：別売品のマルチバッテリーを接続するとSDカード容量の30%が駐車記録に使用され、常時録画のSDカード容量は50%になります。

※2：録画開始が不可能となる保護ファイルのサイズは、設定中の解像度および録画コマ数の値によって異なります。

※3：SDカード容量の約10%を上限としてそれぞれイベント記録が可能です。

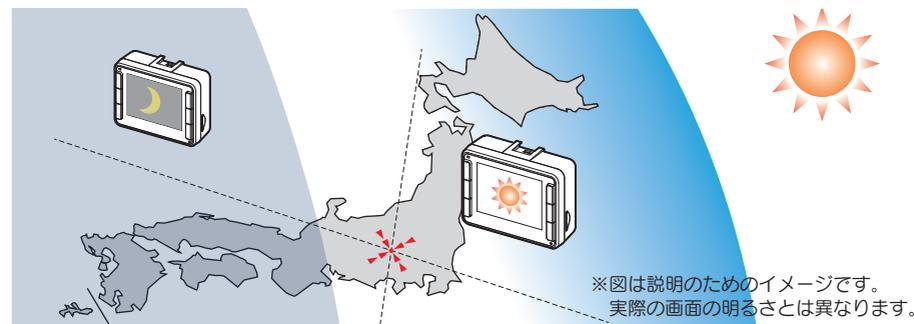
5. 専用アプリでの録画について

本機の無線LANとご使用のスマートフォンを接続することでスマートフォンにインストールした専用アプリで録画や設定を変更することができます。

専用アプリのインストール方法や使用方法は ● P.68「専用アプリについて」を参照ください。

バックライト自動調節

GPS情報により、それぞれの地域および季節などに応じ自動的に画面表示の明るさを調整します。



メンテナンスについて

本機は、定期的にメンテナンスを行っていただくことをお勧めします。

■ 1～2週間に一度のメンテナンス

⚠ 注意

! 1～2週間に一度、本機でSDカードメンテ初期化を必ず行うことをお勧めします。

・SDカードメンテ初期化

SDカードは、長期間使用することにより、不良セクタが発生します。不良セクタには書き込みをすることができず、SDカードへの書き込みが不安定になる場合があります。1～2週間に一度、SDカードメンテ初期化を行うことをお勧めします。(● P.12、P.53、P.67)

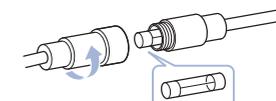
■ 必要に応じてメンテナンス

・ヒューズの交換

接続状態でエンジンをかけても電源がONにならない場合は、電源直結コードのヒューズ(2A)が切れている可能性があります。

- ① 接続コード類が外れていないかを確認してください。
- ② 下記の手順でヒューズを取り出し、電源直結コードのヒューズホルダー内のヒューズが切れていないかを確認してください。
- ③ ヒューズが切れている場合は、市販品のヒューズと交換してください。

ヒューズホルダーを、図の矢印の方向に回し、ヒューズを取り出す



ヒューズを交換したあとは、ヒューズホルダーを図の矢印と逆方向に回し、しっかりと締める

交換ヒューズ 2A
(20mm × 5.2mm)

初期値について

本体の初期値は、下記の表のとおりです。

設定項目	初期値	説明
解像度	1080P HD	1920 × 1080 の解像度で録画します。
録画コマ数	30 fps	30 コマ / 秒で録画します。
音声記録	ON	録画と同時に音声を録音します。
イベントビープ音	ON	イベント記録 (ワンタッチ記録と G センサ記録) が行われたときビープ音が鳴ります。
常時録画上書き	ON	SD カード容量の上限に達したとき、古い録画ファイルを上書きします。(● P.20)
ワンタッチ記録上書き	ON	SD カードのイベント記録領域の上限に達したとき、古い録画ファイルを上書きします。(● P.20)
G センサ記録上書き	ON	
画面自動オフ	無効	画面を自動で OFF する時間を設定します。(● P.59「画面自動オフを設定する」)
G センサ記録	ON	G センサ記録を行います。(● P.20「イベント記録 (G センサ記録とワンタッチ記録)」)
G センサ感度 (X)	1.0G	X (前後方向) の衝撃感度を 1.0G に設定しています。
G センサ感度 (Y)	1.0G	Y (左右方向) の衝撃感度を 1.0G に設定しています。
G センサ感度 (Z)	1.0G	Z (上下方向) の衝撃感度を 1.0G に設定しています。
操作音	ON	本体のボタンを操作したとき音が鳴ります。
バックライト自動調節	ON	画面の明るさの自動調節を行います。(● P.23「バックライト自動調節」)
音量	音量 3	録画ファイルを本体で再生するときの音量を設定します。

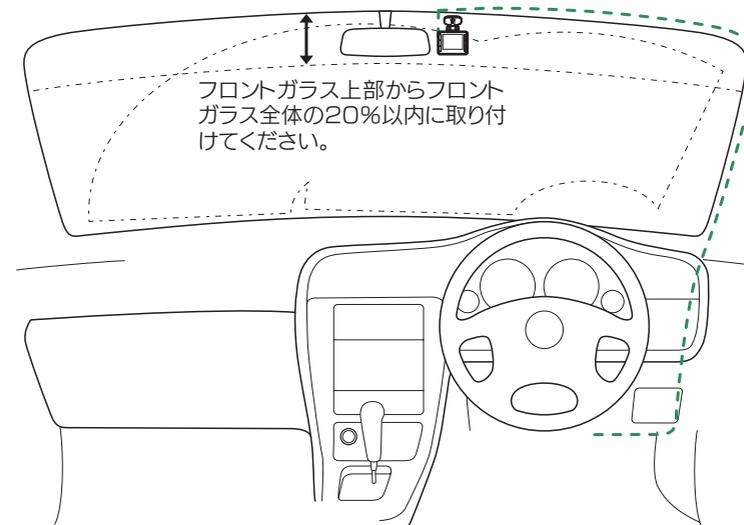
※ 初期値を変更する場合は、● P.56 ~ P.66「カスタマイズして使う」を参照してください。

本体の取り付け

取り付け条件をご確認いただき、本体を車両に取り付けてください。

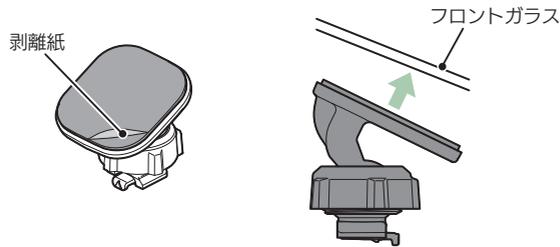
取り付けの注意

- ・ フロントガラスの上部20%の範囲内に取り付けてください。
- ・ 両面テープは所定の位置に、しっかり取り付けてください。
- ・ ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。ワイパーの拭き取り範囲外に取り付けると、降雨時等に、鮮明に記録できない可能性があります。
- ・ ルームミラーの操作に干渉しない場所へ取り付けてください。
- ・ 車検証ステッカー等に重ならないように取り付けてください。
- ・ フロントウィンドウ縁の着色部や視界の妨げとなる場所を避けて取り付けてください。
- ・ エアバッグの動作や運転の妨げにならないように、取り付けてください。
- ・ 本機の周囲に物を配置しないでください。映像が映り込む可能性があります。
- ・ 衝突被害軽減ブレーキシステムのカメラや防眩ミラーのセンサー等がルームミラー裏側にある場合、車両の取扱説明書に記載の禁止エリアを避けて取り付けしてください。
- ・ 取り付け前に、取り付け位置で電源コードなどが接続でき、ボタン操作がしやすい位置か確認してから行ってください。



1. 本体を取り付ける

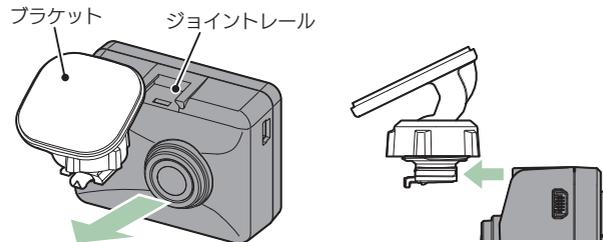
1-1 ブラケットの両面テープの剥離紙を剥がし、フロントガラスに貼り付ける



■ はがれの原因になるため下記内容を必ずご確認ください。

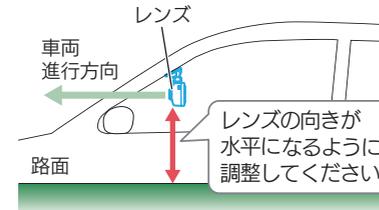
- ・フロントガラスの汚れ・脂分を落とすのにパーツクリーナー、ガラスクリーナーなどは絶対に使用しないでください。
- ・サンシェード等の日よけを使用する際は、本体をフロントガラスとサンシェードの間に挟み込まないようにしてください。熱がこもりやすくなるため、両面テープはがれの原因となります。
- ・極端に気温が低い場合、両面テープの粘着が弱くなります。ドライヤーなどで粘着面を温めてから貼り付けをしてください。
- ・固定力を強くするために本体を取り付けず、24時間以上放置してください。
- ・貼りなおしはテープの粘着力を弱め脱落する恐れがあります。
- ・両面テープの中央部が貼り付いていない場合など、両面テープ全体がフロントガラスに貼り付いていないとはがれることがあります。

1-2 ブラケットを本体ジョイントレールに合わせ、矢印の方向にスライドさせて本体をブラケットに装着する

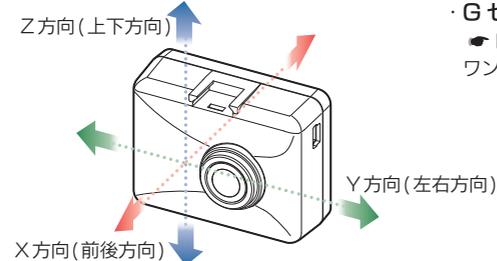


- ※ 奥までスライドさせ、軽く本体を引っ張り、本体が外れないことを確認してください。走行中に落下する恐れがあります。
- ※ カメラレンズに触れないように取り付けてください。レンズに触れてしまうと、レンズが曇り、鮮明な映像が撮れなくなる恐れがあります。

1-3 レンズの向きが車両進行方向と水平になるように調整する



・ G センサの数値について

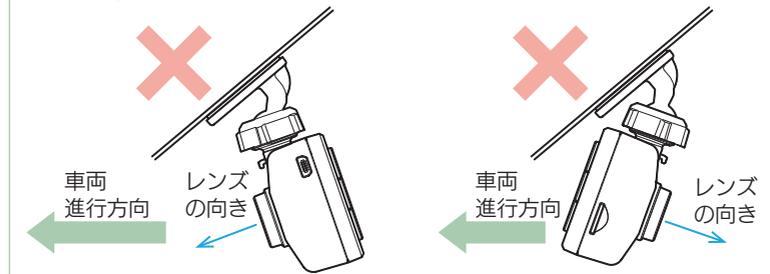


・ G センサ記録とは…

- ▶ P.20「イベント記録 (G センサ記録とワンタッチ記録)」

- ・ G センサの X (前後方向)、Y (左右方向)、Z (上下方向) の数値は、レンズの向きが車両方向と水平の状態ですべて固定されています。
- ※ カメラレンズに触れないように調整してください。レンズに触れてしまうと、レンズが曇り、鮮明な映像が撮れなくなる恐れがあります。

レンズの向きが車両進行方向と水平でない場合、G センサ記録が誤って動作することがあります。



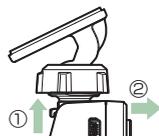
1-4 ナットを締めて固定する



- ※ 確実にナットで固定してください。走行中に落下する恐れがあります。
- ※ ナットを締める場合は、本体を回さずにナットを締めてください。ブラケットのジョイント部に無理な力が加わり、破損することがあります。

■ 取り外し方法

- ① ブラケットのロック解除レバーを持ち上げます。
- ② 本体を矢印の方向へスライドさせます。

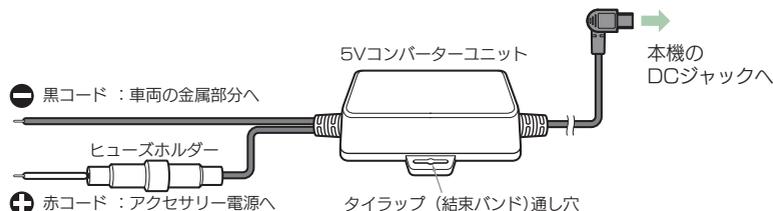


2. 電源を接続する

⚠ 注意

- ❗ 赤コード (+) は必ずエンジンキーと連動して ON/OFF する車両のアクセサリ電源に接続してください。

2-1 電源直結コードを接続する



- ※ 作業中のショート事故防止のため、車両へ接続するときは、車両のバッテリーのマイナス端子を必ず外してから作業してください。
- ※ 電源直結コードのコネクタは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると故障や破損の原因になります。うまく接続できないときは、接続部分を十分に確認してから接続してください。

2-2 市販品のタイラップ (結束バンド) や両面テープを使い、5V コンバーターユニットを固定し、配線処理を行う

■ 次のような場所への5V コンバーターユニットの固定や配線処理は避けてください。

- ・運転やエアバック作動時の妨げとなるような場所。
- ・エアコンやヒーターなどの熱風を受ける場所。
- ・直射日光のあたる場所。
- ・不安定な場所。
- ・配線の噛み込みや被覆の摩擦により、断線やショートしてしまう可能性がある場所。
- ・車両の電装機器 (アンテナ等含む) 等の近く。
- ※ 取り付けと配線が終了したら、ブレーキやライト、ホーン、ハザード、ウインカーなどの動作が正常に行われるか確認してください。正常に作動しないと火災や感電、交通事故の原因となります。

電源 ON ~ OFF までの手順

ご購入後、初期値のまま使う場合、下記の手順に沿って操作を行います。

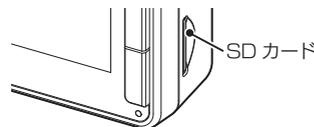


- ※ 付属品以外の SD カードを使用する場合、初回起動時に必ず SD カードメンテ初期化してください。SD カードメンテ初期化しない場合、録画がうまくできない・録画可能時間が減少するなどの原因になります。(P.12、P.53、P.67)

1. 電源 ON する (録画を開始する)

本体は、エンジンキーに連動して録画を開始します。

1-1 SD カードが挿入されていることを確認する



- ・ SD カードが挿入されていないときは…
電源 OFF であることを確認して、SD カードを挿入してください。
▶ P.16「SD カードの取り外し / 装着」

1-2 車両のエンジンを始動する

GPS アイコン 録画アイコン



・録画ランプの色について

録画ランプの状態	本体の動作
赤の点灯	常時録画中
赤の点滅	イベント記録中
緑の点灯	録画以外の動作

現在の日時
画面の録画アイコンが点灯し、録画ランプが緑から赤に変化し、録画を開始します。

GPS を測位すると、GPS アイコンを表示し、GPS 情報を取得します。

※ GPS 情報を取得すると、自動的に日時を調整します。

※ GPS の非測位時は、GPS アイコンを表示します。

・GPS 測位について・・・

購入後、初めて使用する場合、障害物や遮へい物のない見通しの良い場所で 10 分～ 20 分程度通電状態にし、GPS の電波を受信 (測位) させます。

2. 録画を停止する

2-1 REC ボタンを押す



録画アイコンが消え、録画ランプ(緑)が点灯します。

3. SD カードメンテ初期化をする

SD カードのSD カードメンテ初期化は本体または専用ビューアソフトを使用して行ってください。SD カードメンテ初期化方法は、「SD カードメンテ初期化する」(P.12)または、共通設定メニューからもSD カードメンテ初期化する場合(P.67)専用ソフトでSD カードメンテ初期化する場合(P.53)、専用アプリでSD カードメンテ初期化する場合(P.79)を参照ください。

※ 1~2週間に一度、SD カードメンテ初期化を必ず行ってください。

※ 付属品以外のSD カードを使用する場合、初回起動時に必ずSD カードメンテ初期化してください。

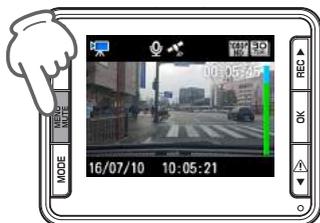
SD カードメンテ初期化を行うと、「保護したファイル」や「専用ビューアソフト」も全て削除されます。必要に応じてパソコンにバックアップなどしてからSD カードメンテ初期化してください。

- ・録画ファイルのバックアップ… P.90「録画ファイルの読み出しについて」
- ・専用ビューアソフトのバックアップ… P.41「専用ビューアソフトをバックアップ(コピー)する」

※ 専用ビューアソフトを削除した場合、弊社ホームページよりダウンロードできます。

4. 録画を再開する

4-1 MENU ボタンを押す



動画記録モード画面を表示します。

4-2 REC ボタンを押す



録画アイコンが点灯し、録画ランプが緑から赤に変化し、録画を開始します。

5. ワンタッチ記録をする

5-1 ⚠ ボタンを押す



ワンタッチ記録アイコンが点灯し、録画ランプが赤の点滅をし、ワンタッチ記録をします。(P.21「ワンタッチ記録(手動録画)」)

6. 音声録音をすぐに OFF(ON) する

録画中に MENU MUTE ボタンを押すと、音声の ON/OFF をワンタッチで切り替えることができます。

6-1 MENU MUTE ボタンを押す



周囲の騒音などで録音をしたくない場合、MENU MUTE ボタンを押します。

7. 電源 OFF する(録画を停止する)

エンジンキーに連動して録画を停止します。

7-1 車両のエンジン OFF する

録画が停止し、電源 OFF します。

再生モードの表示・再生方法

1. 再生モードを表示する

1-1 本体の電源 ON を確認し、録画中の場合は REC ボタンを押し、録画を停止する

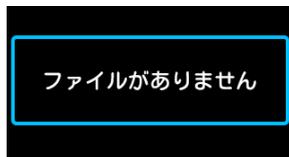


※ 録画中または SD カードが挿入されていない場合は、再生モードを表示できません。

1-2 MODE ボタンを押す



※ ファイルがない場合、ファイル選択画面上に「ファイルがありません」と表示します。MODE ボタンを押すと動画記録モードに戻ります。



再生モードのフォルダ選択画面を表示します。

2. 本体で録画ファイルを再生する

2-1 ▲ ▼ ボタンを押して、再生したいファイルのあるフォルダを選択し、OK ボタンを押す

フォルダアイコン フォルダ名



<フォルダ選択画面>

▲ ▼ ボタンを押し、フォルダ選択をします。ボタンを押すたびにフォルダアイコンとフォルダ名が変わります。

フォルダアイコンについて
▶ 常時録画フォルダ
▶ ワンタッチ記録フォルダ
▶ G センサ記録フォルダ
▶ 駐車記録フォルダ

2-2 ▲ ▼ ボタンを押して、再生したい録画ファイルを選択し、OK ボタンを押す



<ファイル選択画面>

・ファイル選択画面の詳細は
▶ P.35 を参照してください。

動作アイコン



<ファイル再生待機画面>

・動作アイコンの詳細は
▶ P.35 を参照してください。

2-3 ファイル再生待機画面でOK ボタンを押す



ファイルの再生が開始されます。

3. 再生中の録画ファイルを一時停止する

3-1 OK ボタンを押す



・ファイル再生画面の詳細は
▶ P.35 を参照してください。

録画ファイルが一時停止します。

4. 録画を再開する

4-1 OK ボタンを押す



ファイルの再生を停止します。

4-2 MODE ボタンを押す



フォルダ選択画面を表示します。

4-3 MODE ボタンを押す



動画記録モードを表示します。

4-4 REC ボタンを押す

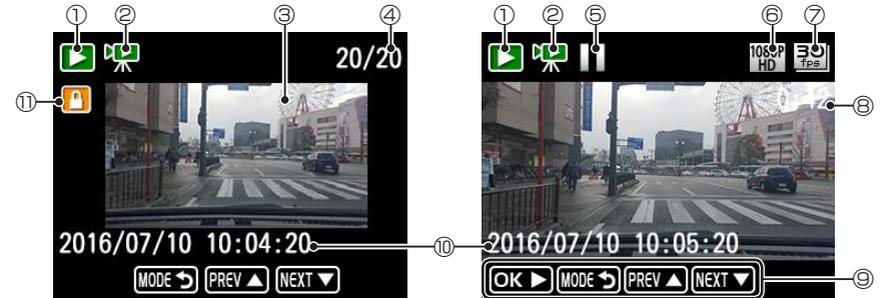


録画を再開すると、録画アイコンが点灯し、録画ランプが緑から赤に変化します。

再生モード

再生モードでは、録画ファイルを本体で再生できます。

※ 再生モードの表示方法は P.32 を参照してください。



<ファイル選択画面>

<ファイル再生画面>

No.	表示名	説明
①	モードアイコン	再生モードのアイコンを表示します。
②	フォルダアイコン	常時録画フォルダを選択中に表示します。
		ワンタッチ記録フォルダを選択中に表示します。
		G センサ記録フォルダを選択中に表示します。
		駐車記録フォルダを選択中に表示します。
③	選択中のファイル	選択中の録画ファイルを表示します。
④	ファイル数	現在のファイル / 総ファイル数を表示します。
⑤	動作アイコン	動作の状態をアイコンで表示します。
		再生中に表示します。
		逆再生中に表示します。
		早送り中に表示します。
		巻き戻し中に表示します。
		一時停止中に表示します。
		2倍速の早送り・巻き戻し中に表示します。
		4倍速の早送り・巻き戻し中に表示します。
		8倍速の早送り・巻き戻し中に表示します。
		1/2 倍速の再生・逆再生中に表示します。
		1/4 倍速の再生・逆再生中に表示します。
1/8 倍速の再生・逆再生中に表示します。		
スロー再生中に表示します。		
スロー逆再生中に表示します。		

No.	表示名	説明
⑥	解像度アイコン	記録解像度を表示します。
⑦	録画コマ数アイコン	録画コマ数を表示します。
⑧	ファイル再生時間	記録されたファイルの再生時間を表示します。
⑨	操作メニュー	操作ボタンの役割を表示します。 ※ 操作メニューは一時停止中に表示します。
⑩	記録時間	記録された年月日時間を表示します。
⑪	ファイル保護アイコン	保護された録画ファイルの場合に表示します。

■ フォルダ選択時のボタンの機能

本体ボタン	機能
MODE	動画記録モードに切り替わります。
REC ▲	次のフォルダへ移動します。
OK	選択中のフォルダからファイル選択画面になります。
▲ ▼	前のフォルダへ移動します。

■ 再生モード時のボタンの機能

動作	本体ボタン	機能
ファイル選択時	SD	選択中のファイルを削除します。
	MENU MUTE	再生設定メニューを表示します。
	MODE	動画記録モードに切り替わります。
	REC ▲	前のファイルへ移動します。
	OK	選択中のファイルの再生待機画面になります。
ファイル再生待機中	▲ ▼	次のファイルへ移動します。
	SD	再生待機中のファイルを削除します。
	MENU MUTE	再生設定メニューを表示します。
	MODE	フォルダ選択画面に切り替わります。
	REC ▲	前のファイルへ移動します。
ファイル再生中	OK	ファイルの再生をします。
	▲ ▼	次のファイルへ移動します。
	SD	—
	MENU MUTE	—
	MODE	再生方向を変更します。
REC ▲	再生速度を切り替えます。	
OK	ファイルの再生を一時停止します。	
▲ ▼	再生速度を切り替えます。	

■ 再生速度の切り替え

ファイルを再生すると、通常の再生速度(×1倍速)で再生されます。

REC ▲ ボタンと ▲ ▼ ボタンを押すことで再生速度を切り替えることができます。また、再生中に MODE ボタンを押すと逆再生に切り替わります。



※ ⏩ は早送り、⏪ は巻き戻し、⏮ はスロー再生、⏭ はスロー逆再生、▶ は通常の再生です。

※ 通常の再生速度以外は音声を再生することができません。

※ 1 fps で記録された駐車記録は音声を再生することができません。

例：2倍速の早送り中の表示



<ファイル再生画面>

専用ビューアソフトで再生する

本体で録画した映像は、パソコンに専用ビューアソフトをインストールすることにより、Google Maps と連動させて表示することができます。

※ 自車位置の表示にはインターネット接続環境が必要です。

1. インストールの準備

以下の仕様を満たしたパソコンで専用ビューアソフトを使用することができます。

OS : Microsoft Windows 7、8 または 10
CPU: Core2Duo 相当、2.0GHz 以上
メモリ : 2GB 以上

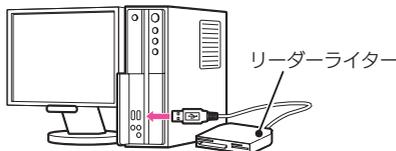
- ※ 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- ※ 再生する動画の種類によっては処理能力が高いパソコンが必要になります。お使いになるパソコン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。
- ※ CPU やメモリが動作環境に満たない場合、再生時の動作が遅くなることがあります。
- ※ 誤って専用ビューアソフトを削除した場合は、弊社ホームページよりダウンロードしてください。
<http://www.yupiteru.co.jp/>
- ※ ご使用の SD カード容量に対応していない SD カードリーダーライターを使用した場合、SD カード内のファイルが破損することがあります。

2. 専用ビューアソフトをインストールする

⚠ 注意

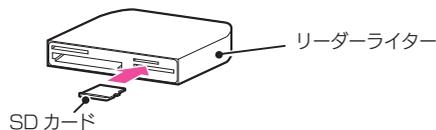
パソコンや SD カードリーダーライターから SD カードを取り外す際は、お使いのパソコンやカードリーダーライターに付属の取扱説明書に沿って取り外してください。誤った手順で取り外すと、保存したデータが失われたり、SD カードを破損させてしまう恐れがあります。

2-1 リーダーライターをパソコンに接続する



※ SD カードを直接接続できるパソコンの場合は、リーダーライターを接続する必要がありません。

2-2 本体から取り出した SD カードをリーダーライターに接続する

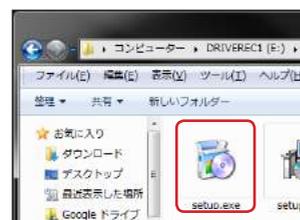


2-3 [DRIVEREC1] と表示されているドライブを開き、[pcsw] フォルダをダブルクリックする



※ ドライブの展開は、エクスプローラなどを起動して行ってください。

2-4 [setup.exe] をダブルクリックする



※ パソコンが「拡張子を表示しない」に設定されている場合、setup と表示されます。

2-5 [次へ] をクリックする



2-6 [同意する] にチェックを入れ [次へ] をクリックする



2-7 ユーザー情報を入力する



任意でユーザー情報を入力し、[次へ]をクリックします。

2-8 インストール先の指定



インストール先のフォルダ画面が表示されますので、インストール先を指定し、[次へ]をクリックします。

※「参照」をクリックすると、インストール先を指定できます。

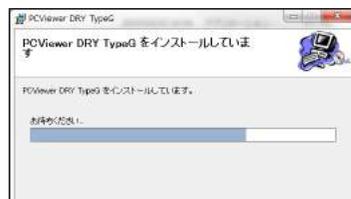
2-9 インストールの準備完了



[次へ]をクリックします。

2-10 インストールの完了

[閉じる]をクリックすると、インストールを完了します。



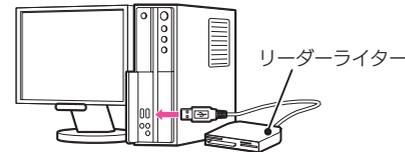
<インストール中画面>

3. 専用ビューアソフトをバックアップ(コピー)する

専用ビューアソフトは付属品のSDカード内に収納されています。誤って削除しないためにもパソコンなどにバックアップ(コピー)することをおすすめします。

例：デスクトップにバックアップ(コピー)する場合

3-1 リーダーライターをパソコンに接続する

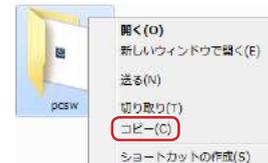


※ SDカードを直接接続できるパソコンの場合は、リーダーライターを接続する必要がありません。

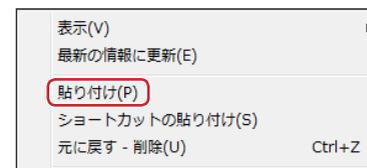
3-2 本体から取り出したSDカードをリーダーライターに接続する



3-3 [pcsw] フォルダ上で右クリックし、[コピー]を選択する



3-4 デスクトップ上で右クリックし、「貼り付け」を選択する



デスクトップに [pcsw] フォルダがコピーされます。

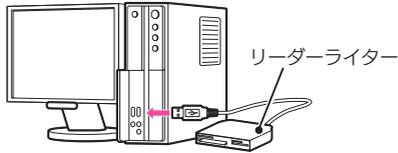
4. 専用ビューアソフトを起動する

4-1 デスクトップの [PCViewer DRY TypeG] アイコンをダブルクリックする

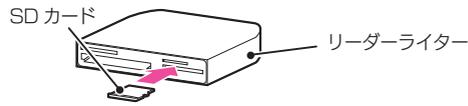


5. 録画ファイルの準備

- 5-1 リーダーライターを専用ビューアソフトがインストールされているパソコンに接続する



- 5-2 付属品のSDカードをリーダーライターに接続する



- 5-3 **MENU** (MENU)をクリックし、[設定]の[機種選択]より[ZD600WF]を選択する

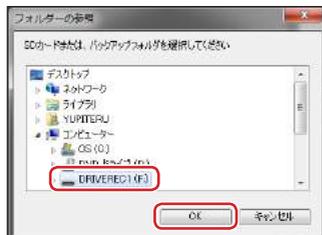


※ 間違った機種を選択した場合、専用ビューアソフトは正常に動作しません。
 ※ 一度設定すれば2回目以降機種を選択する必要がありません。

- 5-4 **フォルダ選択** (フォルダ選択)をクリックする



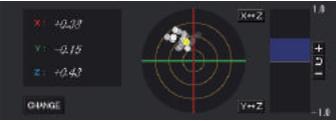
- 5-5 [DRIVERREC1]を選択し、[OK]をクリックする



6. 画面説明



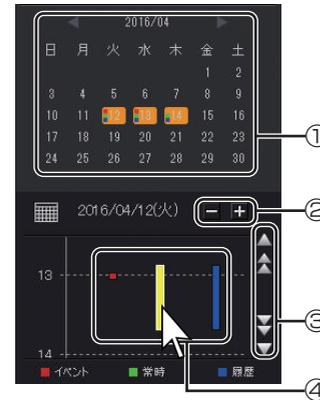
No.	表示名	表示の意味
①	フォルダ選択・記録設定	フォルダ選択: 読み込むフォルダを選択します。
		記録設定: 本体の設定を変更します。(☞ P.51)
②	MENU	MENUを開きます。
③	カレンダー表示	カレンダーを表示します。 日付をクリックするとその日付の録画ファイルが選択されます。(☞ P.45)
④	再生リスト	録画ファイルを表示します。 再生リストの詳細は☞ P.45を参照してください。
⑤	地図表示	読み込まれた映像はGoogle Mapsに連動して自転車位置が移動します。 ※ インターネットに接続されていないと、地図(Google Maps)は表示されません。
⑥	表示切替	地図表示と映像表示を切り替えます。
⑦	走行速度表示	GPSで記録した走行速度を表示します。 ※ GPSデータがない場合は変化しません。
⑧	シークバー	クリック位置から再生できます。
⑨	情報表示	表示しているファイルの録画日時/緯度・経度を表示します。
⑩	加速度表示切替	加速度センサー表示と加速度プロット図を切り替えます。

No.	表示名	表示の意味
⑪	加速度センサーグラフ・加速度プロット図表示	「加速度センサーグラフ」または「加速度プロット図」を表示します。(P.46)  < 加速度センサーグラフ >  < 加速度プロット図 >
⑫	ウィンドウサイズ切替	映像の 全画面表示 / 標準表示を切り替えます。
⑬	音量ボタン	音量を調整します。 ※ ミュート時
⑭	再生ボタン	再生や早送りなどの操作を行います。(P.46)
⑮	再生画面ツール ^{※1}	拡大 表示画面の中央を基準に画像を 200% 拡大します。
		縮小 表示画面の中央を基準に画像を 50% 縮小します。
		画面拡大 マウスの左ボタンでドラッグし、表示させたい部分を拡大します。
		画面移動 マウスの左ボタンでドラッグし、表示させたい部分まで移動します。
		時計周り回転 1 クリックで時計回りに 90° ずつ回転し、押し続けると 1° ずつ回転します。
		反時計周り回転 1 クリックで反時計回りに 90° ずつ回転し、押し続けると 1° ずつ回転します。
		元に戻す 各操作をそれぞれ元の状態に戻します。
⑯	表示エリア	選択した録画ファイルの映像を表示します。
⑰	プログラム	最小化 ウィンドウを最小化します。
		最大化 ウィンドウを最大化 / 元に戻します。
		元に戻す ソフトウェアを終了します。
		閉じる ソフトウェアを終了します。
⑱	機種名	現在選択中の機種を表示します。

※1: 「再生画面ツール」は、自動的に隠すことも可能です。MENU → 設定 → 再生画面ツール → 自動的に隠すを選択することで自動的に隠すこともできます。
自動的に隠す設定で再生画面ツールを表示する場合は、再生画面ツールが表示される付近にマウスのカーソルを近づけると表示されます。

7. 録画ファイルを再生する

7-1 再生したい録画ファイルアイコンをクリックする



No.	内容
①	カレンダー表示です。
②	タイムラインの拡大縮小をします。 + : 拡大、- : 縮小 ※ キーボードの [Ctrl]+ マウスホイールでも拡大縮小が可能です。
③	タイムラインをスクロールします。 ▲▲ : タイムラインをスクロールします。 ▼▼ : タイムラインを表示分スクロールします。
④	各録画ファイルのアイコンです。 ■ (赤) : 駐車記録時を含むイベント記録 ■ (緑) : 駐車記録時を含む常時録画 ■ (青) : 履歴記録 ※ カーソルを各アイコンの近くに持って行くとファイルの種類が吹き出しで表示されます。

見たい録画ファイルアイコンにカーソルを持っていくと黄色になります。
※ 日付を指定して録画ファイルを再生することもできます。(P.45「カレンダー表示」)
※ 履歴記録とは走行ルートや映像を記録したポイントのデータです。履歴記録を作らないようにすることはできません。

7-2 サムネイルをクリックする



※ サムネイルを消す場合は選択したサムネイル以外の部分をクリックしてください。
※ 再生中のファイルはアイコンの枠が白くなります。

再生エリアに録画ファイルが再生されます。

■ (カレンダー) 表示

・クリックするとカレンダーを隠します。



録画ファイルがある日付はオレンジ色で表示します。

No.	内容
①	月を変更できます。 ▶ : 次の月へ移動します。 ◀ : 前の月へ移動します。
②	各録画ファイルのアイコンです。 ■ (赤) : 駐車記録時を含むイベント記録 ■ (緑) : 駐車記録時を含む常時録画 ■ (青) : 履歴記録

■ シークバー

- ・スライダーをマウスでドラッグすると任意の場所から再生することができます。



スライダー

- ・再生ボタンをクリックすると再生方法を変更できます。
 - : 連続再生 (録画ファイルの最後まで再生すると、再生リストの次の録画ファイルを再生します。)
 - : リピート再生 (録画ファイルの最後まで再生すると、同じ録画ファイルを再び最初から再生します。)
 - : 一回再生 (一回だけ再生します。録画ファイルの最後まで再生し、停止します。)

■ 再生ボタン

- ・録画ファイルの再生や早送りやスロー再生を行うときは、各ボタンをクリックしてください。



- ▶ : 再生ボタン (再生を開始します。クリックすると一時停止します。)
- ▶▶ : 早送りボタン (×2、×4、×8倍速で再生することができます。)
- || : スロー再生ボタン (×1/2、×1/4、×1/8倍速で再生することができます。)
- ◀▶ / ▶▶ : 次、または前のファイルに移動します。

■ 加速度センサーグラフ

- ・記録したデータを加速度 (縦軸) と時間 (横軸) でグラフ表示します。



- ・**+** ボタンをクリックすると加速度センサースケールが拡大、**-** ボタンをクリックすると加速度センサースケールが縮小します。

※ 上部の拡大縮小ボタンは時間の拡大縮小を行い、横部の拡大縮小ボタンは加速度の拡大縮小になります。

※ **↺** ボタンをクリックすると標準のスケールに戻ります。

■ 加速度プロット図

- ・加速度プロット図は、記録したデータを X 軸と Y 軸のプロット図で表示します。



- ・**+** ボタンをクリックすると加速度プロット図が拡大、**-** ボタンをクリックすると加速度プロット図が縮小します。

・**X→Z** **Y→Z** をクリックすると軸を変更できます。

※ **↺** ボタンをクリックすると標準のスケールになります。

記録した録画ファイルを保存する

1. 静止画変換

表示エリアに表示されている録画ファイルを JPEG 形式の静止画に変換して保存できます。保存先を指定し、[表示中の静止画すべて] または [コマ数指定] を選択します。

静止画変換した録画ファイルを見る

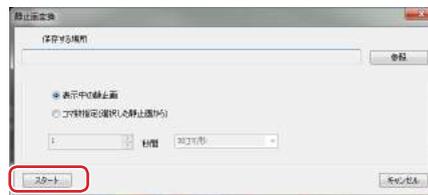
静止画変換し JPEG 形式で保存した画像は Windows の標準ソフトで見ることができます。

1-1 再生リストの静止画変換したい録画ファイルをクリックする

1-2 [MENU] → [映像] から [静止画変換] をクリックする



1-3 [表示中の静止画] または [コマ数指定] を選択し、保存先を指定し、[スタート] をクリックする



- ・表示中の静止画
現在表示されている録画ファイルを静止画に変換できます。
 - ・コマ数指定 (選択した静止画から)
表示エリアの録画ファイルから範囲指定した時間分をコマ数指定した数で分割し、静止画を作ることができます。
 - < 秒間 >
範囲指定された、表示エリアの録画ファイルの長さ(秒)を表示しています。
 - < コマ / 秒 >
1 秒間を何コマで分割するかを設定します。
- ※ 選択できる最大コマ数は、記録設定の録画コマ数 (P.57) が反映されます。
※ 静止画像枚数は秒×コマ数になります。

1-4 保存が完了すると、「完了しました」と表示される

[OK] をクリックすると静止画変換の画面に戻ります。

1-5 終了するときは [閉じる] をクリックする

2. バックアップ

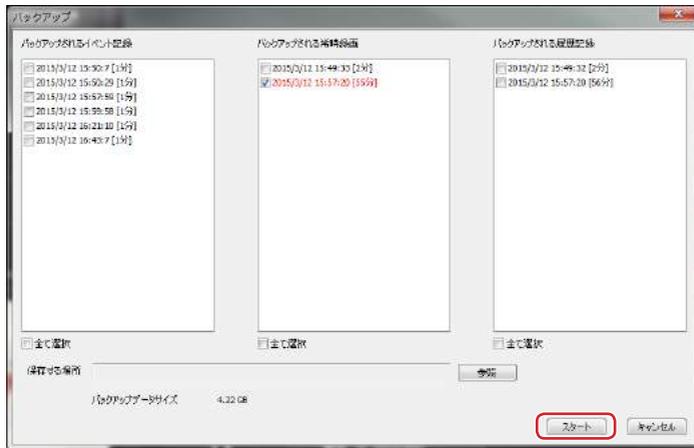
SD カードに記録されているファイルをパソコンなどにバックアップできます。

※ バックアップしても記録した録画ファイルは削除されません。録画ファイルを削除するときは、録画データ削除 (● P.54) を行ってください。

2-1 [MENU] → [映像] より [バックアップ] をクリックする



2-2 バックアップしたいファイルに を入れ、保存先を指定し、[スタート] をクリックする



バックアップ用に作成したフォルダを指定します。

※ 「全て選択」に を入れると SD カードに記録されているすべての録画ファイルがバックアップの対象となります。

※ 複数のファイルを一度にバックアップすると、時間がかかります。

2-3 保存が完了すると、「完了しました」と表示される

2-4 終了するときは [閉じる] をクリックする

Google Earth 用のデータに変換する

1. Google Earth 用のデータに変換する

蓄積された履歴データを KML ファイルに変換できます。変換した KML ファイルを使って Google Earth 上で全走行ルートが表示できます。また記録した録画ファイルを静止画に変換し (● P.47) Google Earth の機能を使って、ルート上に表示・保存できます。

※ あらかじめ Google Earth のホームページより Google Earth をダウンロードし、パソコンにインストールしておく必要があります。

※ Google Earth のご使用方法等は、Google Earth のホームページをご確認ください。

1-1 [MENU] → [履歴] より [ログデータ変換] をクリックする



1-2 変換ファイルに を入れ、保存する場所、任意のファイル名、ポイント、ルートを設定し、[スタート] をクリックする



※ 履歴記録を選択し、再生している状態でログデータ変換を行う場合、「YP_年月日_時間」でファイル名が自動で作成されます。

■ ポイント (ログファイルデータの点による位置を表現します)

GPS 測位による 1 秒間隔の自転車位置変化をポイントとして Google Earth に表示させ、通過時刻や進行方向を見ることができます。

・変換するポイントの密度：(1 ~ 30)

Google Earth に表示させる自転車位置の間隔を秒数 (1 ~ 30) で設定します。数値を大きくすると間隔が、粗く (広く) なります。数値を小さくすると自転車位置の細かな変化を見ることができます。

■ ルート (ログファイルデータの線分図形を表現します)

走行軌跡を線で表現します。

・幅 : (1 ~ 10)

走行軌跡表示の幅を設定します。

・透明度 : (0 ~ 255)

走行軌跡の透明度を表示します。0 は完全な透明を意味し、数字が大きくなるほど線は濃くなっていきます。

・色 : (20 色)

走行軌跡の色を設定します。

■ Google Earth 起動

ログファイル保存完了後、Google Earth を自動で起動します。

※ Google Earth がダウンロードされていないと起動しません。

1-3 保存が完了すると、「完了しました」と表示される

[Google Earth 起動] に を入れると、ログファイル保存完了後に Google Earth が起動し、画面上に走行軌跡が表示されます。

専用ビューアソフトで設定を変更する



設定変更を行う場合は必ず SD カードをリーダライタに接続してご使用ください。設定内容は SD カードに保存されます。

SD カードを本体に装着し、本体を電源 ON すると設定内容が本体に反映されます。

1. 記録設定

(記録設定) をクリックすると、各種の設定変更や SD カードメンテ初期化、SD カードからの録画ファイルの削除を行うことができます。

■ 解像度

記録する録画ファイルの解像度を選択できます。

記録する画面のサイズは画質によって違います。

1080P HD (1920 × 1080)、1080P (1440 × 1080)、720P (1280 × 720)、VGA (640 × 480)

※ 初期値は [1080P HD] に設定されています。

■ 録画コマ数

1 秒間に記録する録画ファイルのコマ数を選択できます。

30 コマ / 秒、15 コマ / 秒、10 コマ / 秒、5 コマ / 秒

※ 初期値は [30 コマ / 秒] に設定されています。

※ 録画コマ数により 1 ファイルあたりの時間が変化します。(P.96)

■ 音声記録

音声記録の ON/OFF を設定します。

※ 初期値は [ON] に設定されています。

■ 上書きモード

SDカードの空き容量が不足したときの録画ファイルの保存方法を選択できます。「ON」または「OFF」から選択します。

ON	SDカードの容量がいっぱいになると古いファイルから順に書き換わります。
OFF	容量がいっぱいになると録画ファイルは保存されません。

※ 初期値はすべての録画方法で [ON] に設定されています。

■ G センサ設定

G センサ記録をするかしないかを選択できます。ON/OFF を選択します。「ON」にすると、「G センサ感度設定」を変更することができます。

ON	G センサ記録を行います。
OFF	G センサ記録を行いません。

※ 初期値は [ON] に設定されています。

■ G センサ感度設定

G センサの感度を、X(前後方向)Y(左右方向)、Z(上下方向)の衝撃感度を0.1ステップで個別に設定します。感度は数字が小さくなると「敏感」になり、数字が大きくなると「鈍感」になります。

※ 初期値は全て [1.0G] に設定されています。

■ イベントビープ音

イベント記録時にビープ音の鳴動を切り替えます。ON/OFF を選択します。

ON	イベント記録時にビープ音でお知らせします。
OFF	イベント記録を行ってもビープ音でお知らせはしません。

※ 初期値は [ON] に設定されています。

■ 画面自動オフ

画面の自動オフを設定します。無効、30秒、1分、3分から選択します。

※ 初期値は [無効] に設定されています。

■ 設定初期化

記録設定項目を工場出荷時の状態にリセットします。

2. 日時設定

■ 設定する

を入れ、日付や時刻を設定することもできます。

- ※ 本体の電源 ON すると SD カードから読み込み、日時を修正します。
手動設定する場合は、現在時刻ではなく、次に本体の電源 ON する日付や時刻を想定して設定してください。
- ※ GPS により日時情報を取得し、一度電源 OFF した際に、本体時刻の補正が自動的に行われます。

3. SD カードメンテ初期化

SD カード内のファイルをすべて消去します。工場出荷時の状態に戻す場合や、SD カードからの読み込みが遅くなった場合に行ってください。

※ パソコンによる SD カードのフォーマットは行わないでください。本体が正常に動作しなくなる場合があります。SD カードメンテ初期化を行う場合は、専用ビューアソフトで行ってください。

※ 必ず SDHC 規格に対応した SD カードリーダーライターや SDHC 規格に対応したカードスロットを備えたパソコンをご使用ください。SDHC 規格に対応していない場合、SD カードを認識していても初期化や SD カードメンテ初期化が正しくできないことがあります。

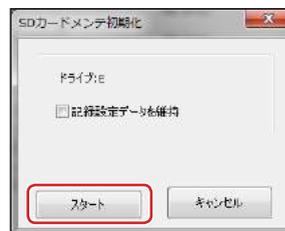
※ 本体または専用アプリでも SD カードメンテ初期化は可能です。
(本体: P.12、P.67 専用アプリ P.79)

3-1 [SD カードメンテ初期化] をクリックする



※ [MENU] をクリックし、[SD カード] から [SD カードメンテ初期化] をクリックしても同じ画面表示になります。

3-2 SD カードメンテ初期化の設定をし、[スタート] をクリックする



- 記録設定データを維持**
SD カードメンテ初期化を行っても、記録設定データを維持します。
- を外すと工場出荷時の内容に戻り、記録設定データは初期化されます。

3-3 [OK] をクリックする



確認メッセージが表示されます。
中止する場合は、[キャンセル] をクリックします。

3-4 [OK] をクリックする

「SD カードの初期化が完了しました。」の確認メッセージが表示され、SD カードメンテ初期化が完了します。

4. 録画データ削除

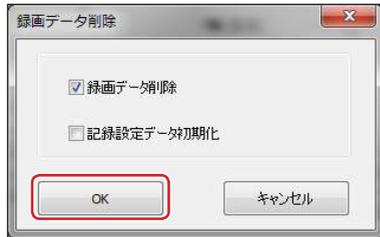
録画ファイル削除をクリックすると [録画データ削除] と [記録設定データ初期化] が選択画面に表示されます。

- ・ SD カード内に記録された録画ファイルを削除します。
- ・ いったん削除すると、元には戻せませんのでご注意ください。記録した録画ファイルを保存しておきたい場合は、録画ファイルをパソコンなどの別の場所に保存してください。(P.48)

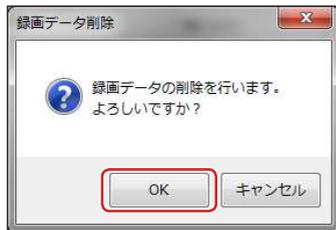
4-1 [録画データ削除] をクリックする



4-2 録画データ削除に を入れ [OK] をクリックする



4-3 [OK] をクリックする



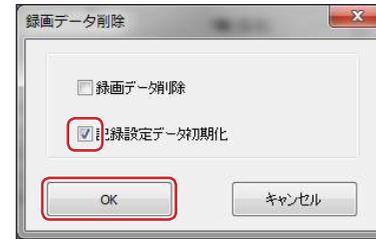
4-4 [OK] をクリックする

「録画データの削除が完了しました。」の確認メッセージが表示され、[OK] をクリックすると記録設定画面に戻ります。

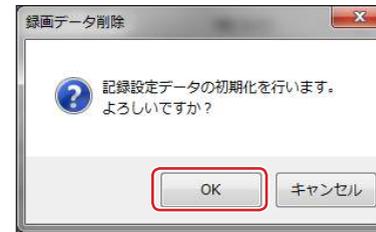
5. 記録設定データ初期化

記録設定項目を工場出荷時の状態にリセットします。

5-1 [記録設定データ初期化] に を入れ [OK] をクリックする



5-2 [OK] をクリックする



5-3 [OK] をクリックする

「記録設定データの初期化が完了しました。」の確認メッセージが表示され、[OK] をクリックすると記録設定画面に戻ります。

6. 専用ビューアソフトを終了する

6-1 専用ビューアソフト右上の をクリックする



専用ビューアソフトが終了します。

- ・ [MENU] → [終了] でも同様に専用ビューアソフトが終了します。

インフォメーション

[MENU] → [インフォメーション] をクリックします。

- 記録情報
再生している録画ファイルの情報を表示します。
- バージョン情報
専用ビューアソフトのバージョン情報を表示します。
- ホームページ
クリックするとコピテルのホームページを開きます。

録画設定メニューの表示方法

1. 録画設定メニューを表示する

1-1 本体の電源 ON を確認し、録画中の場合は、REC ボタンを押し、録画を停止する

※ 録画中は、設定メニューの表示ができません。

1-2 MENU ボタンを押す



・録画設定メニューの詳細は
▶ P.57 を参照してください。

設定メニューを表示します。

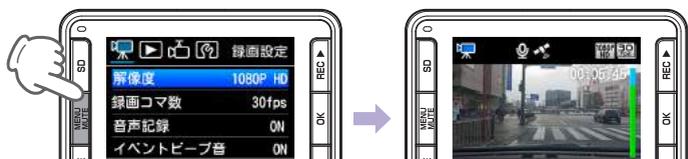
・MODE ボタンを押すたびに、「録画設定」→「再生設定」→「駐車設定*」→「共通設定」に変更できます。

※ 駐車設定は、別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000) とマルチバッテリー用通信ケーブル (OP-CB5R) で接続した場合のみ選択できます。

2. 録画を再開する

設定完了後は、下記の手順で録画を再開します。

2-1 MENU ボタンを押す



動画記録モードを表示します。

2-2 REC ボタンを押す



録画を再開すると、録画アイコンが点灯し、録画ランプが緑から赤に変化します。

録画設定メニュー

動画記録モードの設定を確認または変更します。

※ 設定メニューの表示方法は ▶ P.56 を参照してください。

★は初期値です。

項目	設定	説明
解像度	1080P HD(★)	録画の解像度を選択します。 1080P HD : 1920 × 1080 1080P : 1440 × 1080 720P : 1280 × 720 VGA : 640 × 480
	1080P	
	720P	
	VGA	
録画コマ数	30fps(★) / 15fps / 10fps / 5fps	1 秒間あたりのコマ数を選択します。
音声録音	ON(★)	音声録音の ON/OFF を設定します。
	OFF	
イベントビープ音	ON(★)	イベント記録ボタンを押したときのビープ音の ON/OFF を設定します。
	OFF	
常時録画上書き*	ON(★)	SD カードの常時録画記録領域の上限に達したとき、古い録画ファイルを上書きするかを設定します。
	OFF	
ワンタッチ記録上書き*	ON(★)	SD カードのワンタッチ記録領域の上限に達したとき、古い録画ファイルを上書きするかを設定します。
	OFF	
G センサ記録上書き*	ON(★)	SD カードの G センサ記録領域の上限に達したとき、古い録画ファイルを上書きするかを設定します。
	OFF	
画面自動オフ	無効(★)	録画開始から画面オフまでの時間を設定します。
	30 秒	
	1 分	
	3 分	
G センサ設定	ON(★)	G センサ記録を使用するか ON/OFF で設定します。
	OFF	

項目	設定	説明
G センサ感度	X:0.5～4.0G (1.0G★)	X (前後方向)、Y (左右方向)、Z (上下方向)の衝撃感度を 0.1G ステップで個別に設定します。
	Y:0.5～4.0G (1.0G★)	
	Z:0.5～4.0G (1.0G★)	感度は、数字が小さくなると「敏感」になり、数字が大きくなると「鈍感」になります。

※：保護したファイル (● P.63「録画ファイルを保護する」) は、上書きされません。保護したファイルを削除する場合は、「再生設定メニュー」→「保護解除」にてファイルの保護を解除し、削除をするか、本体で SD カードメンテ初期化を行ってください。(● P.12、P.53、P.67)

■ 設定メニュー時のボタンの機能

本体ボタン	機能
▲ REC	設定項目を選択または、値を増加します。
OK	選択項目を決定します。
▲ ▼	設定項目を選択または、値を減少します。
MENU MUTE	動画記録モードに切り替えます。
MODE	押すたびに、[録画設定]→[再生設定]→[駐車設定*]→[共通設定]に変更できます。

※ 駐車設定は、別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000) とマルチバッテリー用通信ケーブル (OP-CB5R) で接続した場合のみ選択できます。

画面自動オフを設定する

※ イベント記録 (G センサ記録とワンタッチ記録) を行うと、画面自動オフの設定をしていても画面が ON します。

1. 画面自動オフを設定する

1-1 「録画設定」で「画面自動オフ」を選択し、OK ボタンを押す



・設定メニューが表示されていない場合…
● P.56「録画設定メニューを表示する」

<設定メニュー>

1-2 画面自動オフまでの時間を設定する



<画面自動オフ設定画面>

選択中の項目に ✓ マークを表示します。

1-3 OK ボタンを押す



画面オフモードに切り替わる前に下の画面が数秒表示され、画面がオフします。

画面オフモードにします
録画は継続されます
MODEボタン：画面点灯

設定メニューへ戻ります。

再生設定メニューの表示方法

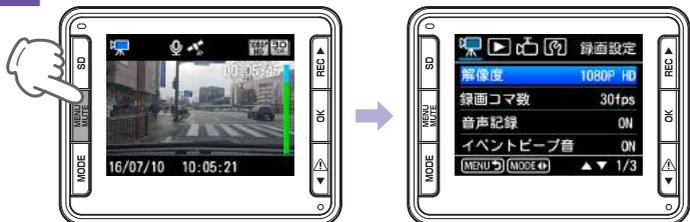
再生設定メニューの表示方法は3つあり、各表示方法で表示される設定内容が異なります。

1. 動画記録モードから再生設定メニューを表示する場合

1-1 本体の電源 ON を確認し、録画中の場合は、REC ボタンを押し、録画を停止する

※ 録画中は、設定メニューの表示ができません。

1-2 MENU ボタンを押す



1-3 MODE ボタンを押す



再生メニューを表示します。

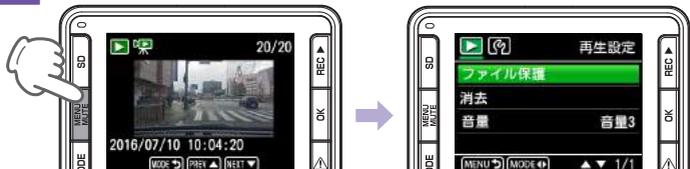
・MODE ボタンを押すたびに、「録画設定」→「再生設定」→「駐車設定*」→「共通設定」に変更できます。

※ 駐車設定は、別売品のマルチバッテリー(OP-MB4000)とマルチバッテリー用通信ケーブル(OP-CB5R)で接続した場合のみ選択できます。

・再生設定メニューの詳細は P.62 を参照してください。

2. ファイル選択画面から再生設定メニューを表示する場合

2-1 ファイル選択画面で MENU ボタンを押す



・再生設定メニューの詳細は P.62 を参照してください。

設定メニューを表示します。

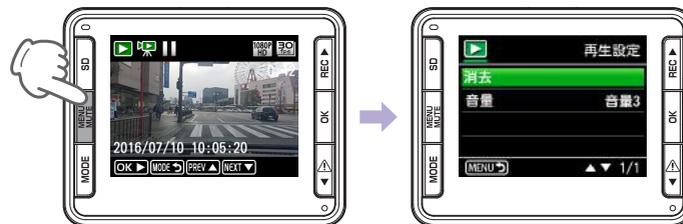
・MODE ボタンを押すたびに、「再生設定」→「共通設定」に変更できます。

3. ファイル再生待機画面から再生設定メニューを表示する場合

3-1 再生中の場合は、OK ボタンを押し、再生を停止する

※ 再生中は、再生設定メニューの表示ができません。

3-2 MENU ボタンを押す

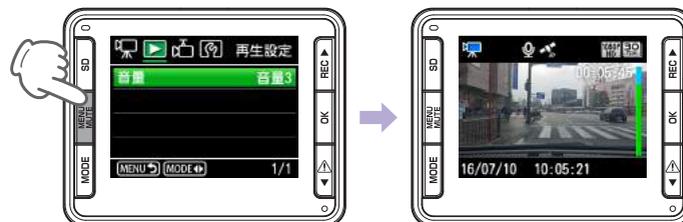


・再生設定メニューの詳細は P.62 を参照してください。
設定メニューを表示します。

4. 録画を再開する(動画記録モードから入った場合)

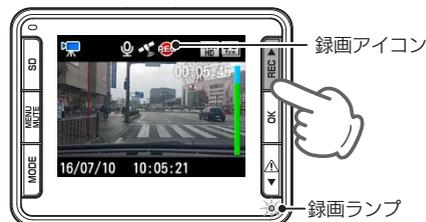
設定完了後は、下記の手順で録画を再開します。

4-1 MENU ボタンを押す



動画記録モードを表示します。

4-2 REC ボタンを押す



録画を再開すると、録画アイコンが点灯し、録画ランプが緑から赤に変化します。

・ファイル選択画面およびファイル再生画面から再生設定画面に入った場合、P.34「録画を再開する」で録画を再開してください。

再生設定メニュー

再生モードの設定を確認または変更します。

※ 設定メニューの表示方法は ● P.60 を参照してください。

再生設定

★は初期値です。

項目	設定	説明
ファイル保護 ^{*1}	保護	ファイルの保護を行います。
	全保護	
	全保護解除	保護されている全てのファイルの保護を解除します。
消去 ^{*1 *2}	1 ファイル消去	記録されたファイルの消去を行います。
	フォルダ内全消去	
音量	音量 4/ 音量 3(★)/ 音量 2/ 音量 1/ 消音	ファイルの再生音の音量を設定します。

※ 1: ファイル再生待機画面から再生設定を表示したときのみ表示されます。

※ 2: ファイル選択画面から再生設定を表示したときのみ表示されます。

設定メニュー時のボタンの機能

本体ボタン	機能
▲ REC	設定項目を選択または、値を増加します。
OK	選択項目を決定します。
⚠ ▼	設定項目を選択または、値を減少します。
MENU MUTE	動画記録モードに切り替えます。
MODE	押すたびに、[録画設定 ^{*2}] → [再生設定] → [駐車設定 ^{*1}] → [共通設定 ^{*2}] に変更できます。

※ 1: 動画記録モードから表示したときのみ変更されます。

※ 2: 駐車設定は、別売品のマルチバッテリー(OP-MB4000)とマルチバッテリー用通信ケーブル(OP-CB5R)で接続した場合のみ選択できます。

録画ファイルの保護について

録画ファイルは下記の手順で保護することができます。

保護した録画ファイルは、SD カードメンテ初期化以外の操作では削除されません。

※ 保護した録画ファイルは、SD カードメンテ初期化(● P.12、P.53、P.67)することで削除できます。

SD カードメンテ初期化を行うと、全ての録画ファイルを削除します。必要に応じてパソコンにバックアップ(● P.90「録画ファイルの読み出しについて」)などしてからSD カードメンテ初期化してください。

注意

初期設定では、保護していない録画ファイルは、各記録方法の上限に達すると、上書きされます。(初期設定「常時録画上書き: ON、ワンタッチ記録上書き: ON、G センサ記録上書き: ON」)

1. 録画ファイルを保護する

1-1 本体の電源 ON を確認し、録画中の場合は REC ボタンを押し、録画を停止する

※ 録画中は、録画ファイルの保護ができません。

1-2 MODE ボタンを押す



フォルダ選択画面を表示します。

1-3 ▼▲ ボタンを押して、保護したい録画ファイルのある再生フォルダを選択し、OK ボタンを押す



<フォルダ選択画面>

- ・常時録画とは・・・● P.20
- ・G センサ記録とは・・・● P.20
- ・ワンタッチ記録とは・・・● P.20
- ・駐車記録とは・・・● P.82

1-4 ▼▲ ボタンを押して、保護したい録画ファイルを選択し、MENU ボタンを押す



<ファイル選択画面>
再生設定画面を表示します。

1-5 「ファイル保護」を選択し、OK ボタンを押す



<再生設定画面>

1-6 「保護」を選択し、OK ボタンを押す



※ すでにファイルの保護がしてある場合、「保護」の項目が「保護解除」になります。

1-7 「OK」を選択し、OK ボタンを押す



※ 保護したファイルは、ファイル選択画面上で
保護アイコンを表示します。



ファイルの保護が完了すると「ファイルを保護しました」と表示されます。

保護を解除する場合は、手順 1-6 の行程で「保護解除」を選択します。
保護を解除すると、ファイル選択画面上の 保護アイコンの表示が消えます。

・ファイル選択画面の詳しい使いかたは・・・
▶ P.35「再生モード」を参照してください。

共通設定メニューの表示方法

1. 共通設定メニューを表示する

1-1 本体の電源 ON を確認し、録画中の場合は、REC ボタンを押し、録画を停止する

※ 録画中は、設定メニューの表示ができません。

1-2 MENU ボタンを押す



1-3 MODE ボタンを 3 回押す



・共通設定メニューの詳細は
▶ P.66 を参照してください。

共通設定メニューを表示します。

・MODE ボタンを押すたびに、「録画設定」→「再生設定」→「駐車設定*」→「共通設定」に変更できます。

※ 駐車設定は、別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000) とマルチバッテリー用通信ケーブル (OP-CB5R) で接続した場合のみ選択できます。

2. 録画を再開する

設定完了後は、下記の手順で録画を再開します。

2-1 MENU ボタンを押す

動画記録モードを表示します。

2-2 REC ボタンを押す

録画を再開すると、録画アイコンが点灯し、録画ランプが緑から赤に変化します。

共通設定メニュー

共通設定メニューの設定を確認または変更します。

※ 設定メニューの表示方法は ● P.65 を参照してください。

★は初期値です。

項目	設定	説明
無線 LAN	ON	専用アプリと接続する際、ON します。 (● P.68)
	OFF(★)	
カメラ設定	-	カメラ名や専用アプリと接続する際使用するパスワードを表示します。(● P.68)
無線 LAN 切断後録画	ON(★)	専用アプリとの無線 LAN 接続が切断された後、録画をするかしないかを選択します。 ON: 録画継続 OFF: 録画終了
	OFF	
日時	-	日付や時刻を設定します。 ※ 手動で設定した場合でも、GPS の日時情報が優先され変更されます。
操作音	ON(★)	操作音の鳴動を切り替えます。
	OFF	
バックライト自動調節	ON(★)	画面の明るさの自動調節の ON/OFF を切り替えます。(● P.23)
	OFF	
設定初期化	キャンセル	本体をご購入時の設定に戻します ※ 駐車記録キャンセルエリアも初期化されます。
	OK	
SD カードメンテ初期化	キャンセル	SD カードの初期化を行います。(● P.67) ※ 録画ファイルがすべて削除されます。
	OK	
バージョン情報	-	ファームウェアのバージョンを表示します。

■ 設定メニュー時のボタンの機能

本体ボタン	機能
▲ REC	設定項目を選択または、値を増加します。
OK	選択項目を決定します。
⚠ ▼	設定項目を選択または、値を減少します。
MENU MUTE	動画記録モードに切り替えます。
MODE	押すたびに、[録画設定] → [再生設定] → [駐車設定*] → [共通設定] に変更できます。

66 ※ 駐車設定は、別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000) とマルチバッテリー用通信ケーブル (OP-CB5R) で接続した場合のみ選択できます。

共通設定メニューから SD カードメンテ初期化する

1. SD カードメンテ初期化する

1-1 「共通設定」で「SD カードメンテ初期化」を選択し、OK ボタンを押す



・設定メニューが表示されていない場合…
● P.56「録画設定メニューを表示する」を参照してください。

1-2 ▼ ボタンを押して「OK」を選択し、OK ボタンを押す



※ [キャンセル] を選択して OK ボタンを押すと、SD カードメンテ初期化を中止し、共通設定画面に戻ります。

1-3 ▼ ボタンを押して「OK」を選択し、OK ボタンを押す



1-4 「SD カードの初期化が完了しました」と表示していることを確認し、OK ボタンを押す



・「SD カードの初期化に失敗しました」と表示する場合…
● P.94「エラー表示一覧」を参照してください。

共通設定メニューを表示します。

専用アプリについて

「DR Remote」を使用し、お手持ちのスマートフォンと本機を無線 LAN 接続することで、本機の設定をアプリ上から操作することができます。

本機で SD カードに記録した映像をスマートフォンで再生したり、スマートフォンにコピーすることができます。また、本機で撮影している映像をスマートフォンに記録することも可能です。

・以下の仕様を満たしたスマートフォン等で専用アプリを使用することができます。

iOS 7.0 以上

Android 4.0 以上 (Google Play 対応)

1. アプリのインストール

「DR Remote」をご使用のスマートフォンにインストールします。
右の「QR コード」または「<https://www.yupiteru.co.jp/app/dr-remote/>」

から「DR Remote」をインストールします。
対応機種などは弊社ホームページをご覧ください。

<http://www.yupiteru.co.jp/>



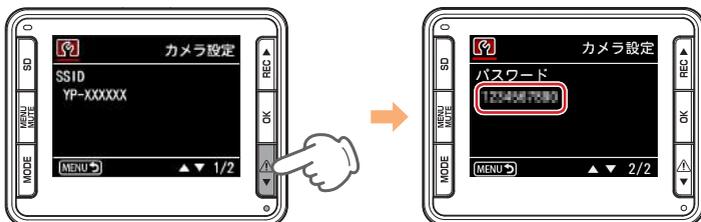
■ 初めて本機とスマートフォンを接続する場合

パスワードの入力が必要です。以下の方法でパスワードをご確認ください。

1-1 共通設定メニューにし、「カメラ設定」を選択する



1-2 カメラ名 (SSID) が表示され▼ ボタンを押すとパスワードが表示されます



表示されたパスワード (枠内) を入力すると接続が完了します。

2. 無線 LAN を ON する

2-1 本体の電源 ON を確認し、録画中の場合は、REC ボタンを押し、録画を停止する

※ 録画中は、設定メニューの表示ができません。

2-2 MENU ボタンを押す



2-3 MODE ボタンを 3 回押し、共通設定メニューにする

・共通設定メニューの詳細は
▶ P.66 を参照してください。



2-4 「無線 LAN」を選択し、OK ボタンを押す



2-5 ▼ ボタンを押して「ON」を選択し、OK ボタンを押す



選択中の項目に ✓ マークを表示します。

2-6 MENU ボタンを押し、動画記録モードを表示させ無線 LAN アイコンの点灯を確認する



MODE ボタン長押し (約 2 秒間) でも無線 LAN の ON/OFF の切り替えが可能です。

3. スマートフォンに接続する

3-1 お使いのスマートフォンを本機の無線 LAN に接続する

接続方法はスマートフォンの取扱説明書にそって Wi-Fi 接続してください。本機の無線 LAN は「YP」から始まるネットワーク名で表示されます。
 ※ 初めて接続する際はパスワードの入力が必要です。本機に表示されているパスワードをスマートフォンに入力し、接続してください。(P.68)

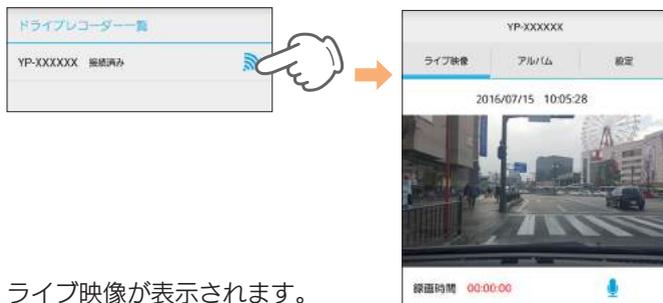
3-2 アプリ「DR Remote」を起動する



3-3 [ドライブレコーダー接続] にタッチする



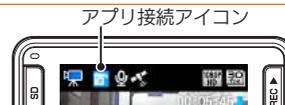
3-4 [YP-XXXXXX] にタッチする



ライブ映像が表示されます。

・本機と専用アプリが接続されると…

本機の無線 LAN アイコンが (アプリ接続アイコン) に変わります。

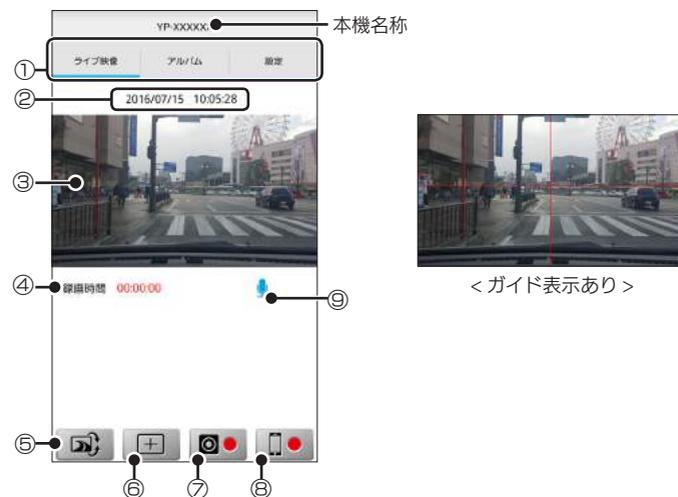


※ 専用アプリ「DR Remote」と接続中の本機の操作は録画の開始 / 停止、ワンタッチ記録、無線 LAN の ON/OFF (P.69) 録画中の画面の ON/OFF および音声記録の ON/OFF (P.31) の操作以外できなくなります。操作を行うと右の画面が表示されます。

※ 専用アプリ「DR Remote」でアルバムモードまたは、設定モードにすると本体の表示も同じモードに切り替わります。



4. ライブ映像画面



No.	表示名	説明
①	モード切替ボタン	タッチすると動作モードを切り替えます。
②	時間表示	本機の日時を表示します。
③	映像表示	本機で撮影している映像を表示します。スマートフォンを横に向けると、全画面表示になります。
④	録画時間	録画開始からの記録時間を表示します。
⑤	上下反転ボタン	タッチすると撮影している映像の上下を反転して表示します。
⑥	ガイド表示ボタン	タッチすると、ガイド表示有り / 無しを切り替えます。 ※ ガイドは映像に記録されません。
⑦	本体録画ボタン	タッチすると、本機に録画します。
⑧	スマートフォン録画ボタン	タッチすると、本機で撮影した動画を直接スマートフォンに保存します。 ※本機には保存されません。
⑨	音声録音アイコン	音声記録の状態を表示します。 音声録音 ON : 音声録音 OFF :

専用アプリで記録する

本機との接続に成功すると、本機をアプリ上で操作できます。

※ 無線 LAN 接続方法は ● P.69「無線 LAN を ON する」と ● P.70「スマートフォンに接続する」を参照ください。

※ 専用アプリ「DR Remote」と接続中、本機の操作は録画の開始 / 停止、ワンタッチ記録、無線 LAN の ON/OFF (● P.69「無線 LAN を ON する」) 録画中の画面の ON/OFF および音声記録の ON/OFF (● P.31「音声録音をすぐに OFF(ON) する」) の操作以外できなくなります。あらかじめご了承ください。

1. スマートフォンへ録画ファイルを保存する

1-1 1 にタッチする



撮影を開始します。

※ スマートフォンアプリで録画した場合、以下の解像度になります。

1080P HD、720P
で設定している場合：WVGA
(848 × 480)

1080P、VGA
で設定している場合：SIF (352 × 240)

1-2 2 にタッチする



録画を停止し、本機で撮影した録画ファイルをスマートフォンに保存します。

2. 本機に録画ファイルを保存する

2-1 1 にタッチする



撮影を開始します。

2-2 2 にタッチする



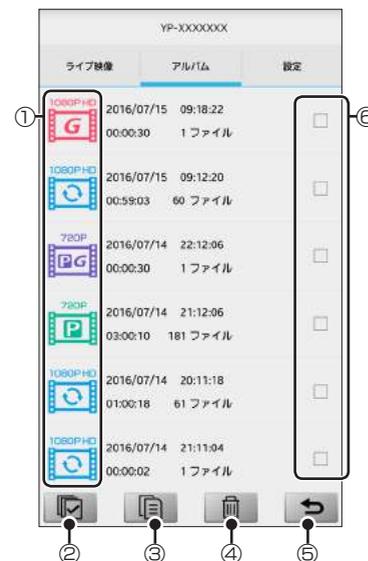
録画を停止し、本機に撮影した録画ファイルを保存します。

専用アプリで再生する

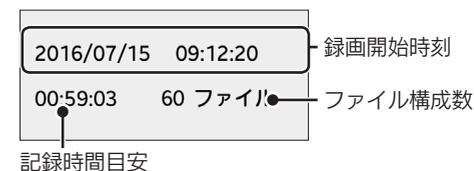
アルバムモードでは、本機に記録された録画ファイルおよびスマートフォンに記録された録画ファイルをスマートフォンで見ることができます。

1. アルバムモード画面

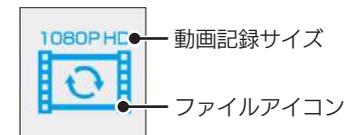
録画ファイル右の □ を選択することで録画ファイル进行操作できます。



■ 録画ファイル詳細



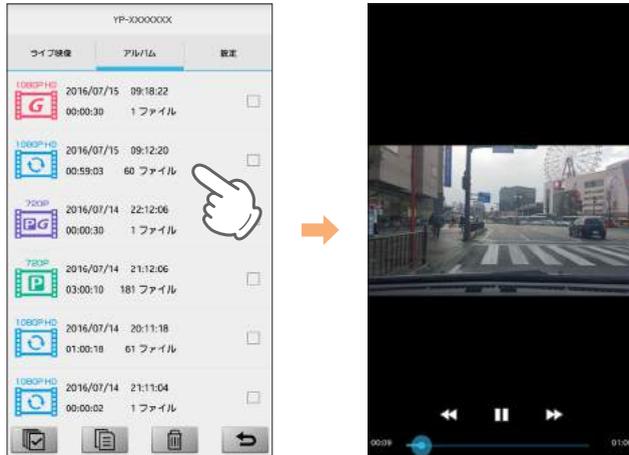
■ ファイルアイコン詳細



No.	表示名	説明
①	ファイルアイコン	記録された録画ファイルサイズ、記録条件によってアイコンが変わります。 1080P HD : 常時録画ファイル 1080P HD : ワンタッチ記録ファイル 1080P HD : G センサ記録ファイル 1080P HD : 駐車記録ファイル 1080P HD : 駐車記録時 G センサ記録ファイル
②	全選択	すべてのファイルを選択します。
③	コピー	選択したファイルをスマートフォンにコピーします。
④	削除	選択したファイルを本機から削除します。
⑤	戻る	アルバムモード画面に戻ります。
⑥	チェックボックス	<input checked="" type="checkbox"/> を入れることにより操作メニューが表示されます。

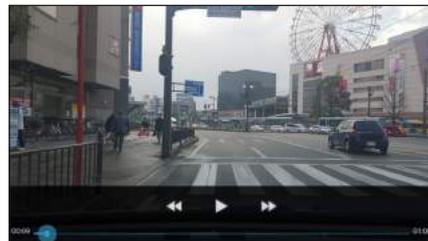
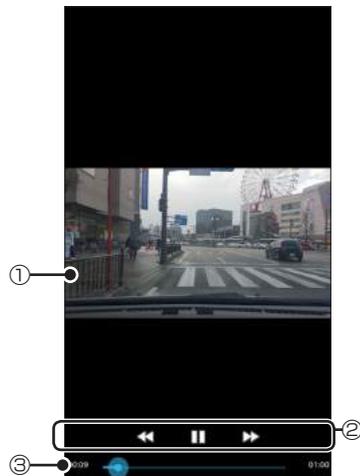
2. 再生する

2-1 再生する録画ファイルにタッチする



録画ファイルを再生します。

■ 録画ファイル再生画面



<再生時全画面表示>

※ スマートフォンを横に向けると、全画面表示になります。

No.	表示名	説明
①	映像表示	選択した録画ファイルの映像を表示します。
②	再生ボタン	: 現在の再生位置から 15 秒進みます。 : 再生します。 : 一時停止します。 : 現在の再生位置から 5 秒戻ります。
③	タイムライン	タッチした位置から再生できます。

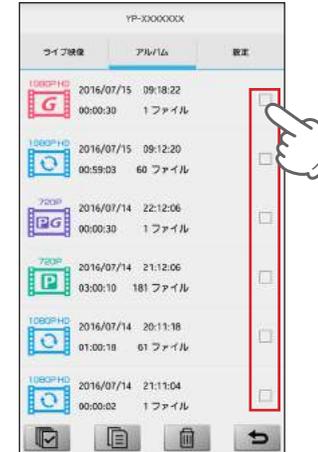
※ 全画面表示時はタイムラインと再生ボタンは見えなくなります。映像表示をタップすることにより現れます。

録画ファイルを操作する

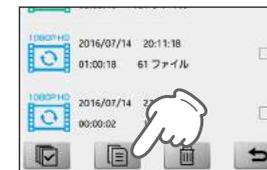
1. ファイルをコピーする

1-1 コピーする録画ファイルの □ にタッチする

※ 選択すると □ が になります。



1-2 にタッチする



1-3 [OK] にタッチする



・コピー中に [キャンセル] にタッチすると、コピーを中止します。

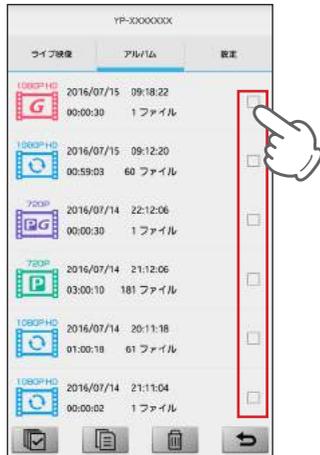
※ コピーを行っても、SD カード内のコピー元のファイルは削除されません。(● P.54 「録画データ削除」)

選択したファイルをスマートフォンへコピーします。

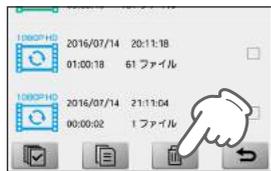
2. ファイルを削除する

2-1 削除する録画ファイルの □ にタッチする

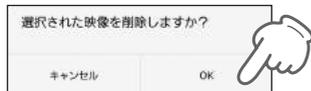
※ 選択すると □ が になります。



2-2 にタッチする



2-3 [OK] にタッチする



選択したファイルを完全に削除します。

専用アプリで本機の設定を変更する

専用アプリで、本機の設定を変更することができます。

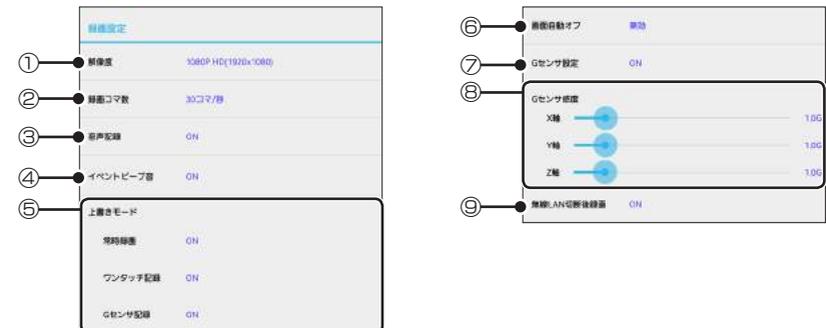
1. 設定を変更する

■ カメラ設定



No.	表示名	内容
①	カメラ ID	本機の固有 ID を表示します。
②	カメラ名	本機に名称を設定できます。 ※ 先頭文字の [YP-] は固定です。
③	パスワード	次回アプリで接続するときにパスワードを設定できます。
④	パスワード確認	パスワード変更後、確認のため「@パスワード」と同じ文字を入力します。

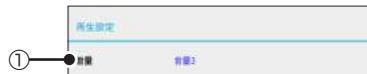
■ 録画設定



No.	表示名	内容	
①	解像度	撮影する録画ファイルのサイズを設定します。 1080P HD(1920 × 1080)、1080P(1440 × 1080)、 720P(1280 × 720)、VGA(640 × 480)	
②	録画コマ数	録画コマ数を設定します。 30 コマ / 秒、15 コマ / 秒、10 コマ / 秒、5 コマ / 秒	
③	音声記録	音声録音の ON/OFF を設定します。	
④	イベントビーブ音	イベント記録時、ビーブ音の鳴動を設定します。	
⑤	上書きモード	常時録画	空き容量不足時、常時録画ファイルの上書きを ON/OFF で設定します。
		ワンタッチ記録	空き容量不足時、ワンタッチ記録ファイルの上書きを ON/OFF で設定します。
		G センサ記録	空き容量不足時、G センサ記録ファイルの上書きを ON/OFF で設定します。

No.	表示名	内容
⑥	画面自動オフ	画面の自動オフを設定します。
⑦	G センサ設定	G センサ記録をするかしないかを ON/OFF で設定します。
⑧	G センサ感度	G センサの感度を X(前後方向)Y(左右方向)Z(上下方向)の衝撃感度を 0.1 ステップで個別に設定します。
⑨	無線 LAN 切断後録画	無線 LAN 切断後の録画継続の ON/OFF を設定します。

■ 再生設定



No.	表示名	内容
①	音量	ファイルの再生音の音量を設定します。

■ 駐車設定

※ 駐車設定は、別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000) とマルチバッテリー用通信ケーブル (OP-CB5R) で接続した場合のみ設定できます。



No.	表示名	内容
①	駐車記録	エンジン OFF にしたとき駐車記録を行うか選択します。
②	録画時間	駐車記録時の録画時間を選択します。
③	録画解像度	録画の解像度を選択します。
④	録画コマ数	1 秒間あたりの録画コマ数を選択します。
⑤	G センサ設定	駐車記録中に G センサ記録の ON/OFF を切り替えます。
⑥	G センサ感度	G センサの感度を X(前後方向)Y(左右方向)Z(上下方向)の衝撃感度を 0.1 ステップで個別に設定します。
⑦	前回録画上書き	駐車記録上書きの動作を選択します。(P.83)
⑧	キャンセルエリア消去	登録されている全ての駐車記録キャンセルエリアを消去します。

■ 共通設定



No.	表示名	内容
①	操作音	操作音の鳴動を切り替えます。
②	バックライト自動調節	画面の明るさの自動調節の ON/OFF を切り替えます。(P.23)
③	設定初期化	本機の設定を初期化します。(P.66)
④	SD カードメンテ初期化	SD カードメンテ初期化ができます。(P.12、P.67、P.53)
⑤	バージョン	本アプリのバージョンを示します。
⑥	本体に設定	本体に設定を反映します。

2. SD カードメンテ初期化

SD カードメンテ初期化します。

※ 必要な録画ファイルを保存しておきたい場合は、録画ファイルをパソコンなどに保存してから行ってください。

2-1 [実行] にタッチする



2-2 [OK] にタッチする



フォーマットされます。

3. 設定初期化

本機の設定を初期化し、工場出荷時の状態に戻します。

3-1 [実行] にタッチする



3-2 [OK] にタッチする



設定が初期化されます。

専用アプリを終了する

専用アプリを、終了させ本機の無線 LAN を OFF します。

1. アプリを終了する

- 1-1 ご使用のスマートフォンの取扱説明書にそってアプリを終了させてください

2. 本機の無線 LAN を OFF する

2-1 MENU ボタンを押す



2-2 MODE ボタンを 3 回押し、共通設定メニューにする

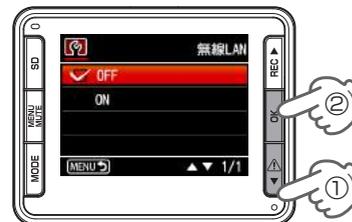


- ・共通設定メニューの詳細は
● P.66 を参照してください。

2-3 「無線 LAN」を選択し、OK ボタンを押す

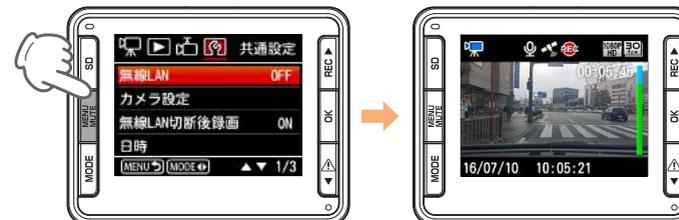


2-4 ▼ ボタンを押して「OFF」を選択し、OK ボタンを押す



選択中の項目に ✓ マークを表示します。

2-5 MENU ボタンを押し、動画記録モードを表示させ無線 LAN アイコンが消えているのを確認する



■ 録画を再開するには…

REC ボタンをおすと、録画が再開されます。

- ・録画を再開すると、録画アイコンが点灯し、録画ランプが緑から赤に変化します。

MODE ボタン長押し (約 2 秒間) でも無線 LAN の ON/OFF の切り替えが可能です。

駐車記録について

別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000) とマルチバッテリー用通信ケーブル (OP-CB5R) の組み合わせ、または 電圧監視機能付電源直結ユニット (OP-VMU01) と本体を接続すると、車両のエンジン OFF 後も本体に電源が供給され、駐車中も録画をする駐車記録機能を使用することができます。

マルチバッテリー (OP-MB4000) とマルチバッテリー用通信ケーブル (OP-CB5R) の組み合わせと本体を接続した場合は、マルチバッテリー (OP-MB4000) により車両のバッテリーに負荷がかからず、記録を行えます。また、イベント記録も同時に行うことができ駐車中に事故などが起きても記録が残ります。

また駐車記録専用のフォルダの作成により常時録画と違うフォルダに保存され間違っても上書きされることもありません。

※ 本書はマルチバッテリー (OP-MB4000) とマルチバッテリー用通信ケーブル (OP-CB5R) で接続して使用した場合の操作方法ならびに動作について説明します。

	機能			
	駐車記録	イベント記録	録画コマ数、解像度の変更	キャンセルエリア機能
マルチバッテリー (OP-MB4000) + マルチバッテリー用通信ケーブル (OP-CB5R)	○	○ ^{※1}	○	○
電圧監視機能付電源直結ユニット (OP-VMU01)	○ ^{※2}	○	× ^{※3}	×

※ 1 : G センサ記録のみです。ワンタッチ記録は動作しません。

※ 2 : 常時録画を延長する動作になります。記録されたファイルは常時録画と同じフォルダに保存されます。

※ 3 : 常時録画と同じ録画コマ数、解像度になります。

1. 駐車記録について

- ・ 駐車記録の初期値は「OFF」です。「ON」に変更してから使用してください。(● P.87 「駐車設定メニュー」)
- ・ 駐車記録を「ON」で使用する場合は駐車記録のための容量 (SD カード容量の 30%) を確保するため駐車記録を「ON」の状態でも SD カードメンテ初期化をしてください。常に駐車記録を「OFF」で使用する場合は駐車記録の容量を削除し常時録画の容量を増やすために駐車記録「OFF」の状態でも SD カードメンテ初期化をしてください。初期化前に必要に応じてパソコンにバックアップしてください。(● P.48 「バックアップ」、 ● P.90 「録画ファイルの読み出しについて」)

■ 駐車記録キャンセルエリア (特許出願中)

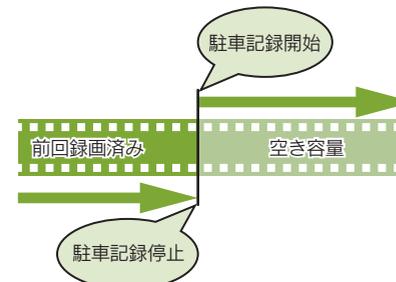
駐車記録が必要でないエリアを登録することができます。登録後、登録した場所 (半径 50 メートル) では駐車記録を行いません。(● P.84 「駐車記録をする」) 登録したキャンセルエリア内に駐車をすると駐車記録は行いません。

※ キャンセルエリア内で駐車記録を開始するように操作をした場合は、その付近の駐車記録キャンセルエリアを消去します。

※ 駐車記録キャンセルエリアは最大 200 件登録可能です。

■ 駐車記録上書き[※]

前回録画上書きを「1 回」にした場合、駐車記録領域の空き容量がすべて録画済みになると前回までの録画済み容量を上書きしながら記録を行い、前回までに録画済み容量全ての上書きが完了すると記録を停止します。



※ : 保護したファイル (● P.63 「録画ファイルを保護する」) は、上書きされません。保護したファイルを削除する場合は、「設定メニュー」→「保護解除」にてファイルの保護を解除してから削除するか、SD カードメンテ初期化してください。(● P.12、P.53、P.67)

■ 駐車記録中のイベント記録

G センサ記録は常時録画と同様、駐車記録中も動作します。

車両のエンジン OFF から駐車記録終了までに G センサが一定の衝撃を検知すると、1 ファイル単位の映像を SD カードの「EVGS」フォルダに移動します。

※ 駐車記録中の上書き設定は常時録画中の G センサ記録の設定と同じになります。駐車記録時のみを変更することはできません。

※ 駐車記録中のワンタッチ記録は動作しません。

※ 誤動作防止のため、駐車記録開始から約 3 分間は G センサ記録が行われません。

・ 録画ファイル構成

1 ファイルあたり約 30 秒 (イベント発生前 10 秒とイベント発生後 20 秒) で生成します。生成されたファイルの末尾に「_P」がつきます。

・ 録画可能時間

初期値 (解像度 : 720P、録画コマ数 : 5fps) で付属品の SD カード (16GB) に常時録画中の G センサ記録と合わせて SD カードの容量約 10% にイベント記録が可能です。

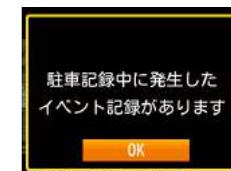
・ 上書き設定

初期値では「G センサ記録上書き」が「ON」のため、駐車記録中の G センサ記録および常時録画中の G センサ記録を合わせて約 10% を超えると、保護していない G センサ記録のみ上書きします。(● P.21 「上書き設定について」)

■ 駐車中衝撃履歴

車両の電源 ON にし、本体のオープニング画面の後に、ピープ音が鳴り、約 30 秒間右図の画面が表示されます。または OK ボタンを押すと動画記録モードになります。確認方法 ● P.32 「再生モードの表示・再生方法」

※ 乗車の際のドア開閉などによる G センサ記録を除外するため本体の電源 ON 直前約 2 分間に検出されたイベント記録に関してはお知らせしませんがイベント記録は行われます。



駐車記録をする

駐車記録開始後、3分経過すると自動で画面 OFF します。MODE ボタンを押すと 10 秒間画面 ON します。

■ 駐車記録用の SD カードメンテ初期化を行っていない場合

- ・ 駐車記録用の SD カードメンテ初期化を行っていない状態で駐車記録を開始しようとすると右図を表示し初期化を促します。
- ※ SD カードメンテ初期化されると、保護したファイルも削除されます。必要に応じてパソコンにバックアップしてから駐車記録を開始してください。
- ※ 設定初期化を行った場合も同様に再度、駐車記録用の SD カードメンテ初期化を行ってください。

このSDカードは駐車記録用の初期化を行っていません
OKボタン：メンテ初期化
MENUボタン：電源OFF
あと10秒で電源OFF

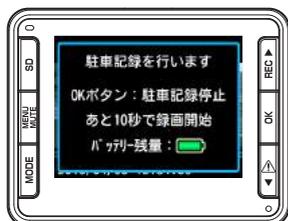
1. 車両のエンジンを切る (録画を開始する)

■ キャンセルエリア外の場合

1-1 車両のエンジンを切る

常時録画が停止します。

1-2 駐車記録を開始します



↓ 10秒経過後



録画ランプ

録画ランプ (赤) がゆっくり点滅し、駐車記録を開始します。設定した録画時間が経過すると、駐車記録を停止し、本体の電源を自動で OFF します。

■ キャンセルエリア内の場合

1-1 車両のエンジンを切る

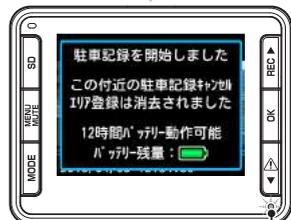
常時録画が停止します。

1-2 表示を確認し、OK ボタンを押す



※ OK ボタンを押すと駐車記録を開始し、付近の駐車記録キャンセルエリアを消去します。

↓ 10秒経過後



録画ランプ

録画ランプ (赤) がゆっくり点滅し、駐車記録を開始します。設定した録画時間が経過すると、駐車記録を停止し、本体の電源を自動で OFF します。

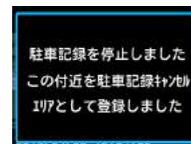
2. 駐車記録を途中で停止する

2-1 MODE ボタンを押し画面を表示し、REC ボタンを押す

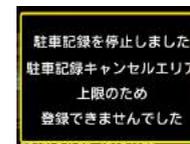
- ・ 駐車記録を停止し、本体の電源 OFF します。
- ※ 車両のエンジンを ON にしても駐車記録を停止します。

■ 駐車記録キャンセルエリア登録方法

- ・ キャンセルエリア外かつエンジン OFF 後 10 秒以内に OK ボタンを押すと、下図を表示し、駐車記録の停止および駐車記録キャンセルエリアとして登録します。
- P.82 「駐車記録キャンセルエリア (特許出願中)」
- ※ 駐車記録キャンセルエリアは最大 200 件まで登録できます。
- ※ 駐車記録キャンセルエリアを登録不可能の場合は、登録せずに駐車記録の停止をします。



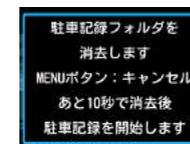
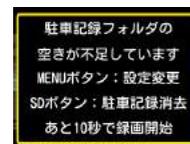
<キャンセルエリア登録可能>



<キャンセルエリア登録不可能>

■ 駐車記録フォルダ容量が不足している場合

前回録画上書きが「OFF」の状態ですべての駐車記録フォルダ容量が不足している場合、下図を表示します。



<駐車記録フォルダ消去画面>

MENU ボタンを押し駐車記録の設定で、前回録画上書きを「1 回」に変更するか、解像度や録画コマ数を変更する* (● P.87「駐車設定メニュー」)、または SD ボタンを押し駐車記録フォルダを全消去する (● P.89「駐車記録を全て消去する」) 操作により、設定した録画時間だけ正しく駐車記録をすることができます。

* SD カードの容量に対して設定した時間記録できない解像度または録画コマ数は赤字になります。

※ バッテリー残量は電圧監視機能付電源直結ユニット (OP-VMU01) で接続し、駐車記録を行う場合表示されません。

駐車設定メニューの表示方法 [駐車記録カスタマイズ]

別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000) と接続されていない場合は項目と設定が灰色の文字で表示されて選択することができません。

1. 駐車設定メニューを表示する

1-1 本体の電源 ON を確認し、録画中の場合は、REC ボタンを押し、録画を停止する

※ 録画中は、設定メニューの表示ができません。

1-2 MENU ボタンを押す



・ 駐車設定メニューの詳細は
 ● P.87 を参照してください。

1-3 MODE ボタン 2 回を押す



設定メニューを表示します。

・ MODE ボタンを押すたびに、「録画設定」→「再生設定」→「駐車設定」→「共通設定」に変更できます。

2. 録画を再開する

設定完了後は、下記の手順で録画を再開します。

2-1 MENU ボタンを押す

動画記録モードを表示します。

2-2 REC ボタンを押す

録画を再開すると、録画アイコンが点灯し、録画ランプが緑から赤に変化します。

駐車設定メニュー

駐車記録モードの設定を確認または変更します。

※ 設定メニューの表示方法は ● P.86 を参照してください。

■ 駐車設定

★は初期値です。

項目	設定	説明
駐車記録	OFF (★)	エンジン OFF にしたとき駐車記録を行うか選択します。
	ON	
録画時間	30分 / 1時間 / 2時間 / 3時間 / 6時間 / 9時間 (★) / 12時間	駐車記録時の録画時間を選択します。 ※ SD カードの容量に対して記録できない録画時間は赤字で表示します。(項目の選択は可能です。)
録画解像度	1080P HD	録画の解像度を選択します。 1080P HD : 1920 × 1080 1080P : 1440 × 1080 720P : 1280 × 720 VGA : 640 × 480
	1080P	
	720P (★)	
	VGA	
録画コマ数	30fps / 15fps / 10fps / 5fps (★) / 1fps	1 秒間あたりのコマ数を選択します。 ※ SD カードの空き容量が不足してしまう設定は赤字で表示します。(項目の選択は可能です。)
G センサ設定	OFF	駐車記録中に G センサ記録を使用するか ON/OFF で設定します。
	ON (★)	
G センサ感度	X : 0.1 ~ 4.0G (0.5G ★)	X (前後方向)、Y (左右方向)、Z (上下方向) の衝撃感度を 0.1G ステップで個別に設定します。 感度は、数字が小さくなると「敏感」になり、数字が大きくなると「鈍感」になります。
	Y : 0.1 ~ 4.0G (0.5G ★)	
	Z : 0.1 ~ 4.0G (0.5G ★)	
前回録画上書き	OFF	駐車記録上書きの動作を選択します。 (● P.83)
	1 回 (★)	
キャンセルエリア消去	-	登録されている全ての駐車記録キャンセルエリアを消去します。

■ 設定メニュー時のボタンの機能

本体ボタン	機能
▲ REC	設定項目を選択または、値を増加します。
OK	選択項目を決定します。
⚠ ▼	設定項目を選択または、値を減少します。
MENU MUTE	動画記録モードに切り替えます。
MODE	押すたびに、[録画設定] → [再生設定] → [駐車設定] → [共通設定] に変更できます。

キャンセルエリアを一括消去する

1. キャンセルエリアを全て消去する

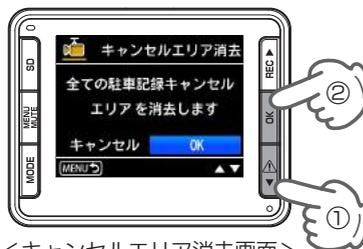
1-1 「駐車設定」で「キャンセルエリア消去」を選択し、OK ボタンを押す



・駐車設定メニューが表示されていない場合・・・
▶ P.86「駐車設定メニューを表示する」を参照してください。

<設定メニュー>

1-2 ▼ボタンを押して「OK」を選択し、OK ボタンを押す



※「キャンセル」を選択して OK ボタンを押すと、キャンセルエリアの消去を中止し、駐車設定メニューに戻ります。

<キャンセルエリア消去画面>

駐車記録キャンセルエリアの消去が完了すると「駐車記録キャンセルエリアを全て消去しました」と表示が出て、数秒後に駐車記録モードに戻ります。

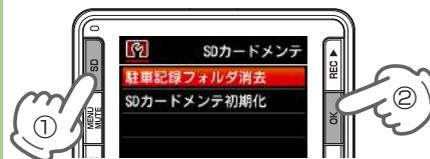
駐車記録を全て消去する

1. 駐車記録のファイルを全て消去する

1-1 本体の電源 ON を確認し、録画中の場合は REC ボタンを押し、録画を停止する

※ 録画中は、SD カードメンテメニューの表示ができません。

1-2 SD ボタンを押し、「駐車記録フォルダ消去」を選択し、OK ボタンを押す



※ SD カードメンテ画面で駐車記録フォルダ消去の項目は駐車記録が「ON」の状態のとき表示されます。

1-3 ▼ボタンを押して「OK」を選択し、OK ボタンを押す

※ [キャンセル] を選択して OK ボタンを押すと、消去を中止し、SD カードメンテ画面に戻ります。

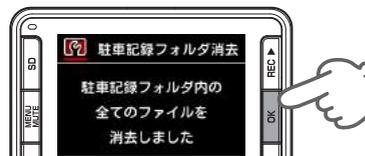


1-4 ▼ボタンを押して「OK」を選択し、OK ボタンを押す

※ [キャンセル] を選択して OK ボタンを押すと、消去を中止し、SD カードメンテ画面に戻ります。



1-5 表示を確認し、OK ボタンを押す

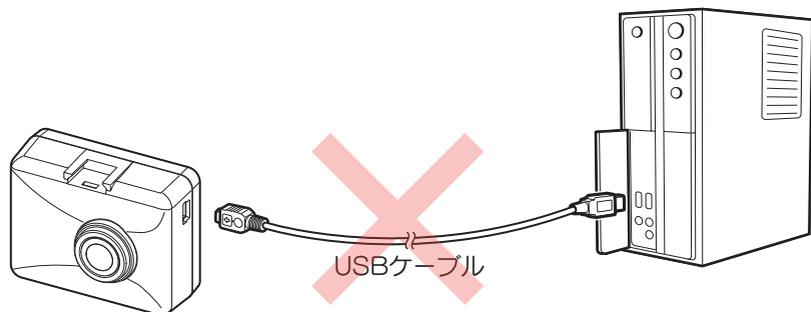


SD カードメンテメニューを表示します。

録画ファイルの読み出しについて

本体で録画した映像は、通常のファイルと同じようにパソコンで扱うことができます。下記の仕様を満たしたパソコンで再生することができます。

OS : Microsoft Windows 7、8または10
CPU: Core2Duo 相当、2.0GHz 以上
メモリ : 2GB 以上



- ※ 本体とパソコンを、直接 USB ケーブルなどで接続しないでください。本体から SD カードを取り出して、SD カードをパソコンと接続してください。
- ※ 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- ※ 再生する動画の種類によっては処理能力が高いパソコンが必要になります。お使いになるパソコン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。
- ※ CPU やメモリが動作環境に満たない場合、再生時の動作が遅くなることがあります。
- ※ ご使用の SD カード容量に対応していない SD カードリーダーライターを使用した場合、SD カード内のファイルが破損することがあります。

■ ファイル名について

ファイル番号は、記録した順に本体で自動設定されます。

例 A0001_20160415123456 . mp4 — 動画

記録日時
(記録した年月日、時間)

※ 駐車記録中イベント記録の
ファイルは末尾に「_P」が
付きます。

ファイル番号

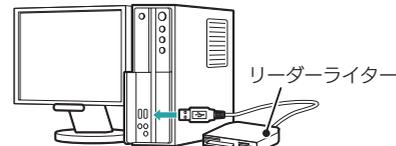
■ フォルダ構造について

各ファイルは、下記のフォルダ構造で保存されています。

SD カード	NORMAL	A0001_20160415123456 . mp4
	EVGS	A0001_20160415123456 . mp4
	EVSW	A0001_20160415123456 . mp4
	PARK	A0001_20160415123456 . mp4

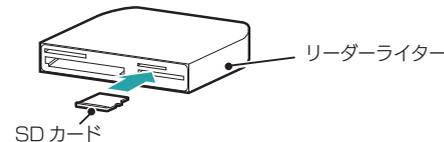
1. SD カードを直接パソコンと接続する

1-1 リーダーライターをパソコンに接続する



※ SD カードを直接接続できるパソコンの場合は、リーダーライターを接続する必要はありません。

1-2 SD カードをリーダーライターに接続する

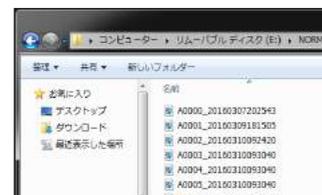


1-3 SD カードを開き、再生したいファイルがあるフォルダを開く



- ・常時録画
「NORMAL」フォルダを開いてください。
- ・G センサ記録、駐車記録時イベント記録
「EVGS」フォルダを開いてください。
※ 駐車記録中野イベント記録は末尾に「_P」が
付きます。
- ・ワンタッチ記録
「EVSW」フォルダを開いてください。
- ・駐車記録
「PARK」フォルダを開いてください。

1-4 録画ファイルをダブルクリックする



Windows に標準搭載されている再生ソフトで再生することができます。

故障かな?と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう一度次のことをご確認ください。

電源が入らない

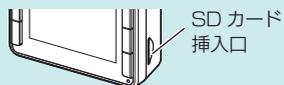
- 電源内部のヒューズが切れていないか確認してください。

ヒューズホルダーの先端を矢印の方向に回し、ヒューズを取り出し交換します。



映像が記録できない

- SD カードが正しく挿入されていますか。



- 保護したファイルで SD カードがいっぱいになっていませんか。

保護したファイルは、上書きできません。保護を解除する(☛P.63)か、SD カードをメンテ初期化することで録画ファイルを全て削除することができます。

- ・本体 ☛P.12、P.67
- ・専用ビューアソフト ☛P.53
- ・専用アプリ ☛P.79

保護したファイルには、再生モード(☛P.35)のファイル選択画面上で  アイコンを表示します。



<ファイル選択画面>

液晶画面に斑点や輝点がある

- 液晶パネルの現象です、故障ではありません。

有効画素の中に画素欠けや常時点灯する場合があります。

GPS アイコンが (赤) から変わらない

- GPS を測位していません。

ビル谷間の谷間などの視界の悪い場所では測位しにくい場合があります。障害物や遮へい物の無い視界の良い場所へ移動し、車両を停止して GPS 信号を受信してください。



- 購入後初めての使用ですか?

初めて使用する場合、測位に時間がかかることがあります。

障害物や遮へい物のない見通しの良い場所で10~20分程度電源ONし、GPS信号を受信させてください。

イベント記録ファイルが生成されない

- 事故発生時の衝撃が弱くありませんでしたか。

事故発生時の衝撃が弱い場合、G センサが衝撃を検知できない場合があります。その際は、常時録画の映像をご確認ください。(☛P.20)

駐車記録ができない

- 別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000) が接続されていますか。

駐車記録は別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000) とマルチバッテリー用通信ケーブル (OP-CB5R) が本体と接続されていないと使用できません。

- 駐車記録設定が「ON」になっていますか。

駐車記録設定を「ON」にしないと駐車記録できません。(☛P.87)

- 別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000) のバッテリー残量が少なくなっていますか。

バッテリー残量が少ないと設定した録画時間よりも早く駐車記録が終了する場合があります。

本機の無線 LAN につながらない

- 無線 LAN が OFF になっていませんか。

無線 LAN アイコンが点灯していないとスマートフォンと無線 LAN 接続ができません。無線 LAN アイコンの状態を確認してください。

- SD カードが正しく挿入されていますか。

専用アプリで録画ファイルが再生できない

- 無線 LAN が OFF になっていませんか。

無線 LAN アイコンが点灯していないとスマートフォンと無線 LAN 接続ができません。無線 LAN アイコンの状態を確認してください。

- 本機とご使用のスマートフォンが接続されていますか。

本機の無線 LAN 接続アイコンの状態を確認してください。の状態だと接続が完了していません。御確認ください。

- SD カードが正しく挿入されていますか。

再起動を繰り返す、または画面が固まってしまったら

画面が固まってしまって動作しない場合は電源直結コードを一度抜き画面が完全に消えたのを確認してから再度、電源直結コードを接続してください。

※ 再起動中は常時録画、イベント記録及び駐車記録を行いません。

再起動を何度も繰り返す場合は、SD カードに異常がある場合があります。SD カードを取り外して専用ビューアソフトで SD カードメンテ初期化をしてからもう一度本体へ装着してください。

エラー表示一覧

エラーメッセージ

対処方法

SDカードを
挿入してください

OK

- SDカードが正しく挿入されていますか。



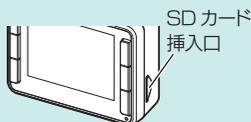
SDカードエラー

OK

- SDカードの容量は、下記の対応範囲内ですか。

記憶媒体：microSDHCカード
容量：8～32GB
SDスピードクラス：Class 10以上

- SDカードが正しく挿入されていますか。



- 本体または、専用ビューアソフトでSDカードメンテ初期化してください。

SDカードメンテ初期化を行うと、保護したファイルも全て削除されます。必要に応じて録画ファイルをパソコンなどにバックアップしてから、本体、専用ビューアソフトまたは、専用アプリでSDカードメンテ初期化してください。

- ・本体 ● P.12、P.67
- ・専用ビューアソフト ● P.53
- ・専用アプリ ● P.79

- 常時録画上書き設定が「OFF」になっていませんか。

常時録画上書き設定を「OFF」にした場合、録画がSDカード容量の上限に達すると、録画を停止します。上書き設定は、録画設定で確認できます。(● P.57「録画設定メニュー」)

SDカードが
いっぱいです

OK

SDカードの空き容量が
少ないため開始できません

OK

- 保護したファイルでSDカードがいっぱいになっていませんか。

保護したファイルは、上書きできません。保護を解除する(● P.63)か、SDカードをメンテ初期化することで録画ファイルを全て削除することができます。

- ・本体 ● P.12、P.67
- ・専用ビューアソフト ● P.53
- ・専用アプリ ● P.79

保護したファイルには、再生モード(● P.35)のファイル選択画面上で  アイコンを表示します。



<ファイル選択画面>

エラーメッセージ

対処方法

ワンタッチ記録の領域が
いっぱいです

OK

- イベント記録上書き設定が「OFF」になっていませんか。

各イベント記録上書き設定を「OFF」にした場合、録画がSDカード容量の上限に達すると、録画を停止します。上書き設定は、録画設定で確認できます。(● P.57「録画設定メニュー」)

- 保護したファイルでSDカードがいっぱいになっていませんか。

保護したファイルは、上書きできません。保護を解除する(● P.63)か、SDカードをメンテ初期化することで録画ファイルを全て削除することができます。

- ・本体 ● P.12、P.67
- ・専用ビューアソフト ● P.53
- ・専用アプリ ● P.79

保護したファイルには、再生モード(● P.35)のファイル選択画面上で  アイコンを表示します。



<ファイル選択画面>

Gセンサー記録の領域が
いっぱいです

OK

- パソコンなどで録画ファイルを削除してください。

本体で削除できない場合、パソコンなどで録画ファイルを削除してください。(● P.90「録画ファイルの読み出しについて」)

- 本体または専用ビューアソフトでSDカードメンテ初期化してください。

SDカードメンテ初期化を行うと、保護したファイルも全て削除されます。必要に応じて録画ファイルをパソコンなどにバックアップしてから、本体、専用ビューアソフトまたは、専用アプリでSDカードメンテ初期化してください。

- ・本体 ● P.12、P.67
- ・専用ビューアソフト ● P.53
- ・専用アプリ ● P.79

SDカードの初期化に
失敗しました
カードを確認してください

OK

- パソコンなどで録画ファイルを削除してください。

本体で削除できない場合、パソコンなどで録画ファイルを削除してください。(● P.90「録画ファイルの読み出しについて」)

- 本体または専用ビューアソフトでSDカードメンテ初期化してください。

SDカードメンテ初期化を行うと、保護したファイルも全て削除されます。必要に応じて録画ファイルをパソコンなどにバックアップしてから、本体、専用ビューアソフトまたは、専用アプリでSDカードメンテ初期化してください。

- ・本体 ● P.12、P.67
- ・専用ビューアソフト ● P.53
- ・専用アプリ ● P.79

このファイルは
消去できません

OK

仕様

電源電圧	本体：DC5V(DC 12V / 24V マイナスアース専用)
消費電力	4W
カメラ素子	200万画素 カラー CMOS
視野角*	レンズ画角：対角 154.8° (水平 121.3°、垂直 62°) 最大記録画角：対角 145° (水平 120°、垂直 62°)
ディスプレイ	2.0 インチ フルカラー TFT 液晶
記録解像度	200万画素
画像サイズ	1080P HD (1920 × 1080)、1080P (1440 × 1080)、 720P (1280 × 720)、VGA (640 × 480)
画質	HDR(ハイダイナミックレンジ)
録画ファイル構成	常時録画：1分(30fps)、3分(15fps、10fps)、 5分(5fps、1fps*) イベント記録(ワンタッチ記録、G センサ記録)：30秒 ※ 1fps は駐車記録時のみ設定可能
記録媒体	microSDHC カード (16GB 付属)
記録形式	MP4(H.264)
フレームレート	30、15、10、5、1* fps ※ 1fps は駐車記録時のみ設定可能
動作温度範囲	-10°C ~ +60°C
外形寸法	62(W) × 48(H) × 31(D) mm(突起部除く) ※ 取付ブラケット(テープ貼付)装着時 81(H)mm(窓ガラス 25° 想定の場合)
重量	約 71g (microSD カード含む)

※ 解像度により記録される視野角が変化します。

※ 広角レンズのため、視野角の水平、垂直と対角の比率は異なります。

※ 本体の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。

なお、本文中では TM、® マークは明記していません。

取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は弊社ホームページにてご確認ください。

<http://www.yupiteru.co.jp/>

microSD カード対応一覧表

※ 本体と付属品以外の microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

記録媒体	microSDHC カード
容量	8 ~ 32GB
SD スピードクラス	Class 10 以上

※ スピードクラスとは、連続的な書き込みに関する速度規格です。

・ お使いの状況、被写体や周囲環境などの要因、録画コマ数 (▶ P.57) により録画可能時間は変化します。

1. 録画時間の目安

■ 駐車記録をしない場合 (SD カード容量の 80% 使用)

microSD カード容量	1080P HD	1080P	720P	VGA
32GB	約 220 分	約 320 分	約 440 分	約 1,110 分
16GB(付属品)	約 110 分	約 160 分	約 220 分	約 550 分

■ 駐車記録をする場合 (SD カード容量の 50% 使用)

microSD カード容量	1080P HD	1080P	720P	VGA
32GB	約 140 分	約 200 分	約 280 分	約 700 分
16GB(付属品)	約 70 分	約 100 分	約 140 分	約 350 分

・ 上記値は目安で、絶対保証値ではありません。

※ 30fps で記録した場合の目安時間です。

2. イベント記録の目安記録件数

microSD カード容量	1080P HD	1080P	720P	VGA
32GB	112 件	140 件	184 件	556 件
16GB(付属品)	56 件	70 件	92 件	278 件

・ 最大記録件数は、G センサ記録とワンタッチ記録を合わせた件数です。

※ 30fps で記録した場合の件数です。

3. 駐車記録時間の目安

microSD カード容量	1080P HD	1080P	720P	VGA
32GB	約 9 時間	約 12 時間	約 18 時間	約 36 時間
16GB(付属品)	約 4.5 時間	約 6 時間	約 9 時間	約 18 時間

・ 上記値は目安で、絶対保証値ではありません。

※ 5fps で記録した場合の目安時間です。

